

2016年3月期<第144期> 第2四半期 決算説明会

2015年11月25日



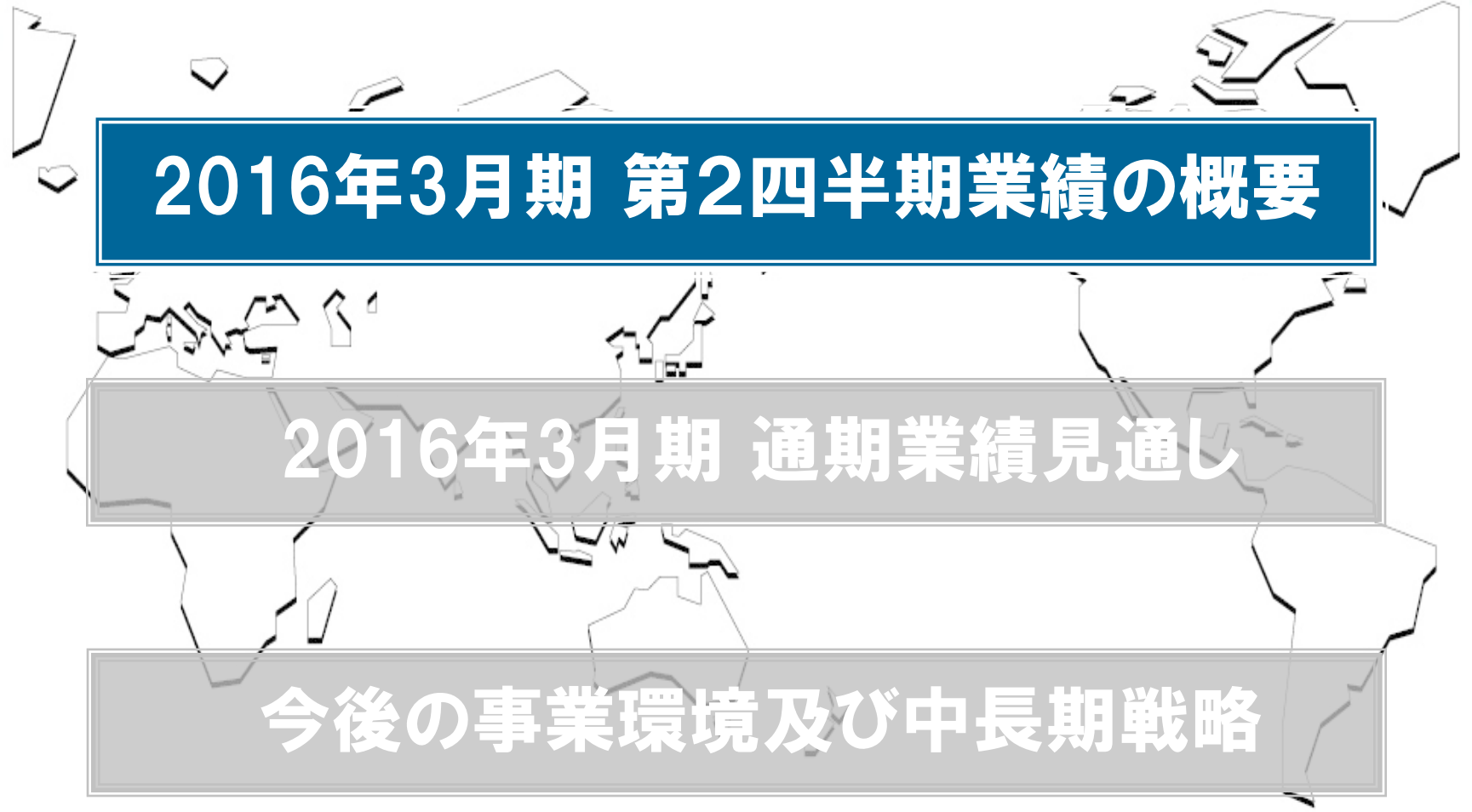
世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

本日のご説明内容

- ➡ 2016年3月期 第2四半期業績の概要
- ➡ 2016年3月期 通期業績見通し
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略

代表取締役社長 社長執行役員
根来 紀行

A faint, stylized map of Japan is visible in the background, with some areas highlighted in white and others in light gray.

2016年3月期 第2四半期業績の概要

2016年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

業績概要<前期対比>

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は11,600百万円(18.2%増収)

国内売上高:6,808百万円(1.0%減収)

■ デンタル事業は、化工品類や機械器具類などの新製品が好調に推移したものの、CAD/CAM関連の新製品(機械類)の売上が一巡したことで、1.1%減収。

■ ネイル事業は、一般消費者向けジェルネイル製品が売上に貢献し、0.5%増収。

海外売上高: 4,791百万円(62.8%増収)

■ デンタル事業は、北米・中南米、欧州、中国で堅調に推移したことに加え、新たに当社グループに加わったMerz Dental GmbHが売上に貢献し、62.3%増収。

■ ネイル事業は、北米、アジア地区で好調に推移し、71.5%増収。

⇒ 営業利益は842百万円

■ Merz Dental GmbHの子会社化に伴う費用の増加などにより、販売費及び一般管理費が前年同期比1,116百万円増加したため、11.4%減益。

⇒ 経常利益は825百万円、当期純利益は495百万円

■ 為替差益の計上などにより営業外損益の減益幅が縮小し、経常利益は前年同期比8.2%減益。

■ 当期純利益は前年同期比22.1%減益。

当期業績の概要

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



⇒ 前期対比「増収・減益」／予想対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2015/3期 2Q実績 (対売上率)	2016/3期 2Q予想 (対売上率)	2016/3期 2Q実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売 上 高	9,817 (100.0)	11,518 (100.0)	11,600 (100.0)	1,783 (18.2)	81 (0.7)
(国内売上高)	6,874 (70.0)	6,875 (59.7)	6,808 (58.7)	△66 (△1.0)	△66 (△1.0)
(海外売上高)	2,942 (30.0)	4,643 (40.3)	4,791 (41.3)	1,849 (62.8)	148 (3.2)
営 業 利 益	951 (9.7)	549 (4.8)	842 (7.3)	△108 (△11.4)	293 (53.4)
経 常 利 益	899 (9.2)	468 (4.1)	825 (7.1)	△73 (△8.2)	356 (76.2)
当 期 純 利 益	636 (6.5)	228 (2.0)	495 (4.3)	△140 (△22.1)	267 (116.8)
1株当たり当期純利益	39.92円	14.34円	31.05円	△8.87円	16.71円
自己資本当期純利益率	3.15%	—	2.27%	0.88P	—

*2016/3期2Q実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、30.86円であります。

*2016年3月期の「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

製品分類別売上高<前期対比>

◇ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位：百万円、()内は増減率、単位%

	2015/3期 2Q実績	2016/3期 2Q実績	前期対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	1,327	2,045	717 (54.1)	△6	724
研 削 材 類	1,878	2,106	227 (12.1)	21	206
金 属 類	150	168	18 (12.0)	14	—
化 工 品 類	1,834	2,206	371 (20.2)	50	321
セ メ ン ト 類 他	943	999	55 (5.9)	△17	73
機械器具類その他	2,787	3,045	257 (9.2)	△130	387
歯 科 事 業 計	8,922	10,570	1,648 (18.5)	△67	1,715
ネ イ ル 事 業	853	990	136 (16.0)	3	133
そ の 他	41	39	△1 (△4.8)	△1	—
合 計	9,817	11,600	1,783 (18.2)	△66	1,849

* 海外売上高における為替変動の影響額は+307百万円であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

製品分類別売上高<予想対比>

◇ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2016/3期 2Q予想	2016/3期 2Q実績	予想対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	2,044	2,045	0 (0.0)	△45	46
研 削 材 類	2,192	2,106	△85 (△3.9)	△9	△75
金 属 類	157	168	10 (6.7)	10	—
化 工 品 類	2,205	2,206	0 (0.0)	△48	49
セ メ ン ト 類 他	1,020	999	△20 (△2.0)	2	△22
機械器具類その他	2,909	3,045	135 (4.7)	101	33
歯 科 事 業 計	10,529	10,570	41 (0.4)	10	30
ネ イ ル 事 業	943	990	46 (5.0)	△70	117
そ の 他	45	39	△6 (△14.3)	△6	—
合 計	11,518	11,600	81 (0.7)	△66	148

* 海外売上高における為替変動の影響額は+257百万円であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

国内売上高

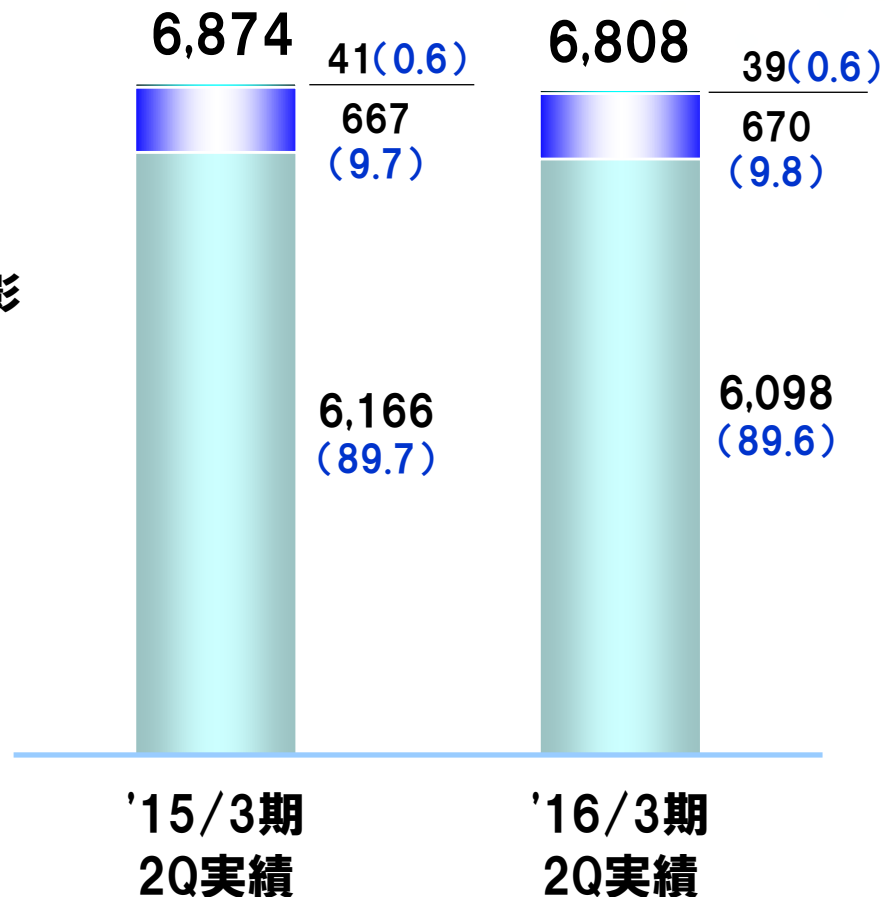
⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

- **デンタル事業**－前期比△67百万円(△1.1%)
 - 化工品類と機械器具類の新製品が好調。
 - CAD/CAM関連の新製品(機械)の売上一巡。
- **ネイル事業**－前期比3百万円(0.5%)
 - 一般消費者向けの新製品が売上に寄与。
 - 一部製品を自主回収したことによる、売上への影響。
- **その他事業**－前期比△1百万円(△4.8%)
- **当期発売の主な新製品(デンタル事業)**
 - 歯科用陶材
「**ヴィンテージ LD**」 (人工歯類)
 - CAD/CAM用ハイブリッドレジン
「**松風ディスク HC**」 (機械器具類)
 - 歯科充填用コンポジットレジン
「**ビューティフィル ネクスト**」 (化工品類)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



■ デンタル ■ ネイル ■ その他 デンタル

海外売上高

◎ 2016/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

■ 北米・中南米ー前期比+345百万円(+37.8%)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

■ 主力の研削材類が堅調に推移。化工品類、機械器具類が伸張。為替変動の影響もあり増収。

[現地通貨ベース] 前期比+161百万円(+17.7%)

■ 欧州ー前期比+1,198百万円(+137.5%)

■ Merz Dental GmbHが売上に貢献。研削材類、化工品類、機械器具類が伸張し増収。

[現地通貨ベース] 前期比+1,208百万円(+138.7%)

■ アジア・オセアニア

前期比+305百万円(+26.4%)

■ 中国は主力の人工歯類が伸張したことに加え、為替変動の影響もあり増収。

■ その他アジアは、ネイルが好調に推移し増収。

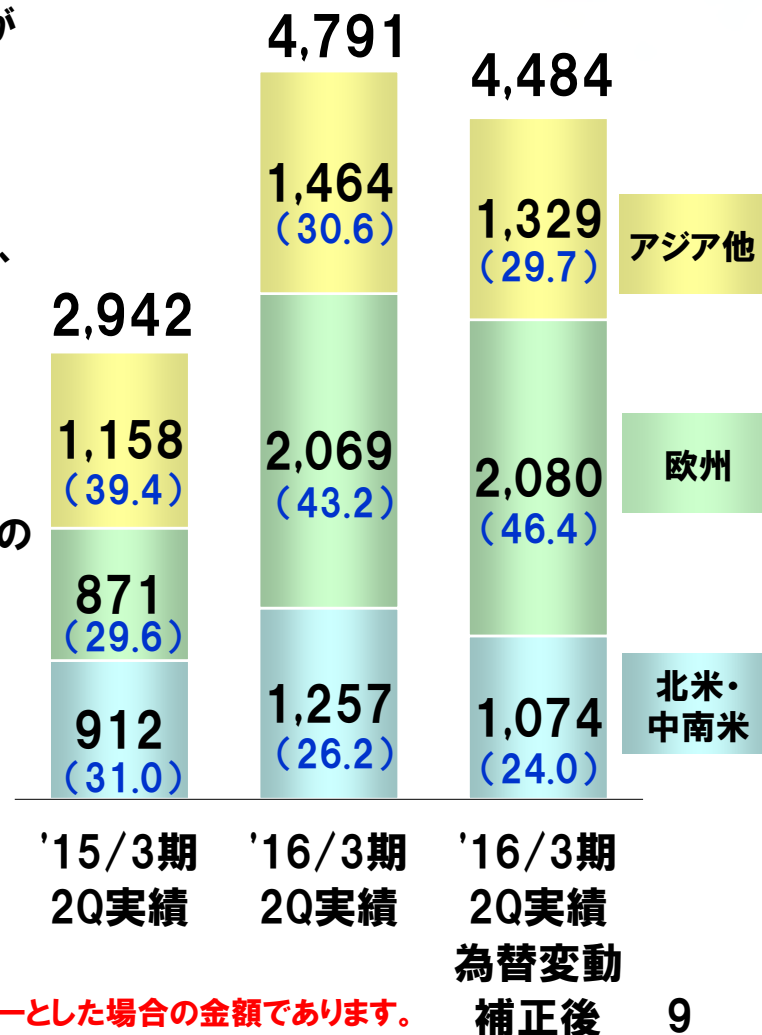
[現地通貨ベース] 前期比+170百万円(+14.7%)

(中国) 前期比+200百万円(+40.7%)

(その他アジア) 前期比+105百万円(+15.8%)

■ (デンタル)海外売上高比率 42.3%

(前年同期30.9%) (為替変動補正後40.6%)



事業別セグメント(売上高・営業利益)

◇ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

		2015/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	2016/3期 2Q予想 金額 (対売上率)	2016/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比	予想対比
デンタル	売上高	8,922	10,529	10,570	1,648	41
	営業費用	7,982	10,055	9,778	1,795	△277
	営業利益 (営業利益率)	939 (10.5)	473 (4.5)	792 (7.5)	△147	318
ネイル	売上高	854	943	990	136	47
	営業費用	857	939	958	100	18
	営業利益 (営業利益率)	△3 (△0.4)	4 (0.5)	32 (3.3)	36	28
その他	売上高	44	45	42	△2	△3
	営業費用	34	43	29	△4	△13
	営業利益 (営業利益率)	10 (22.8)	2 (5.3)	12 (30.2)	2	10
連結消去前 合計	売上高	9,820	11,518	11,603	1,783	85
	営業費用	8,874	11,037	10,765	1,891	△272
	営業利益 (営業利益率)	946 (9.6)	480 (4.2)	838 (7.2)	△108	357
連結	売上高	9,817	11,518	11,600	1,783	81
	営業費用	8,865	10,969	10,757	1,891	△211
	営業利益 (営業利益率)	951 (9.7)	549 (4.8)	842 (7.3)	△108	293

営業利益の変動要因<前期対比>

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円



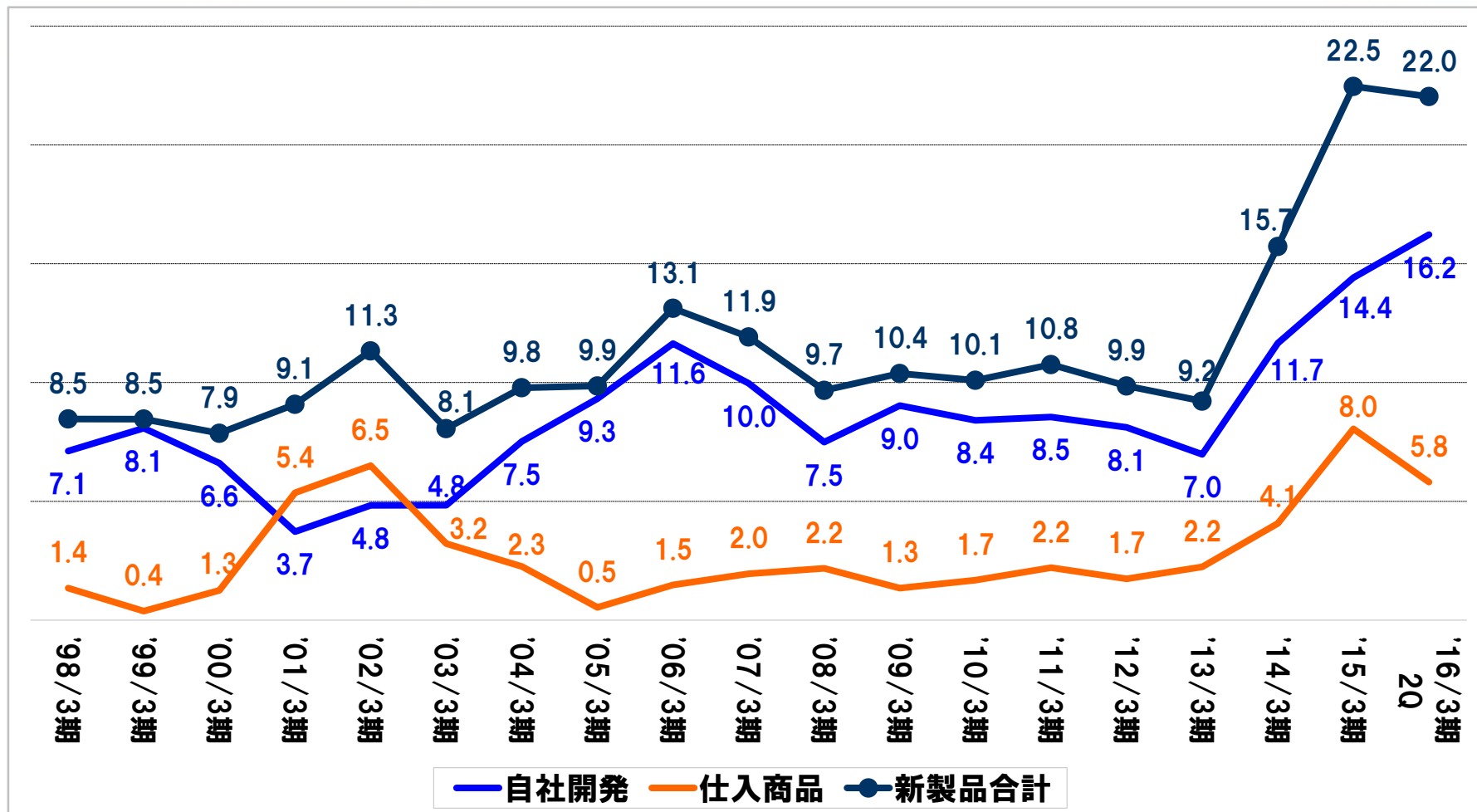
新製品売上高の推移

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率(単体ベース)

単位:%



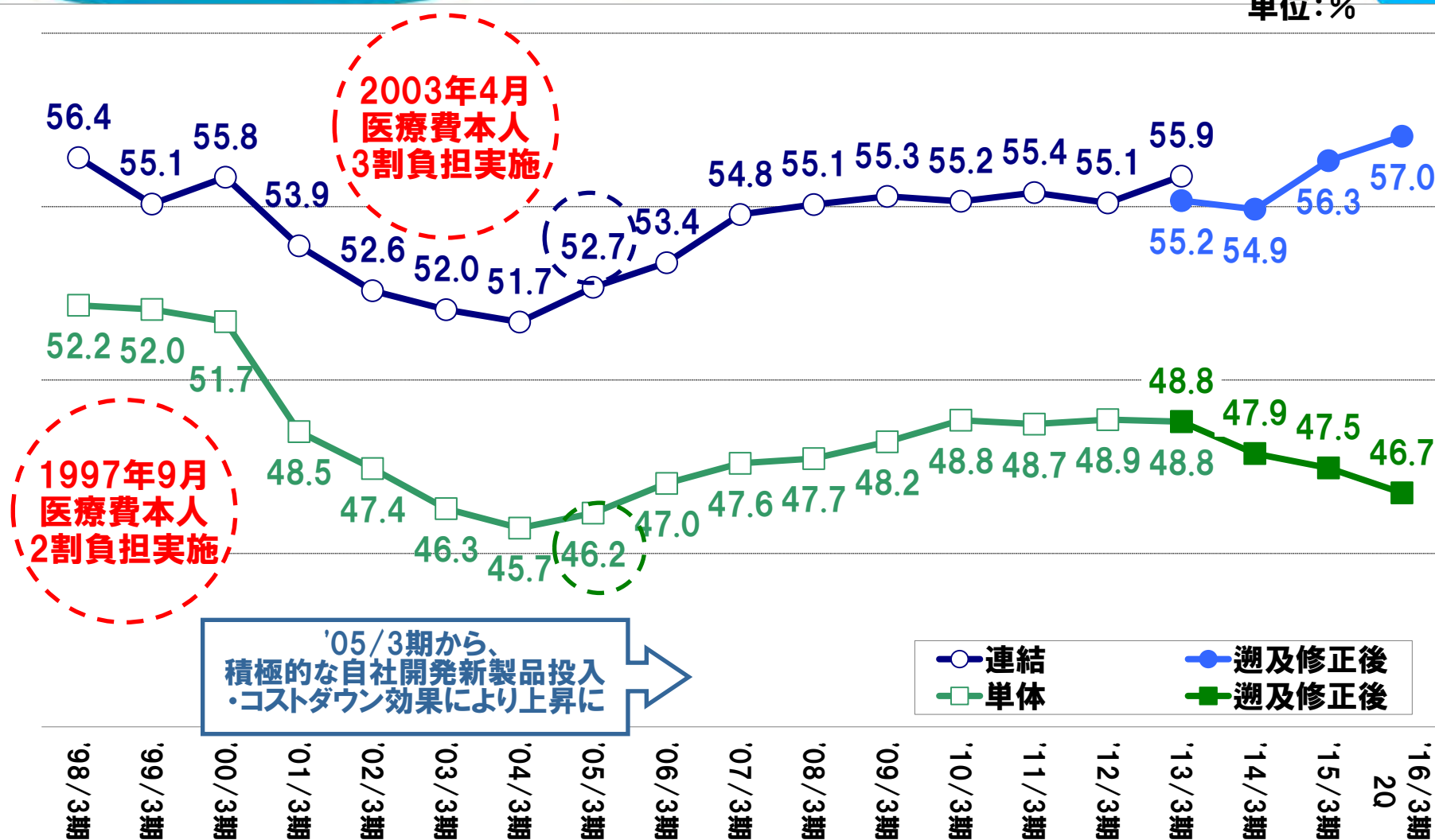
*仕入商品の主なもの…ジョンソン&ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー・根管治療器具(リーマー・ファイル)など

粗利益率の推移

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



単位：％

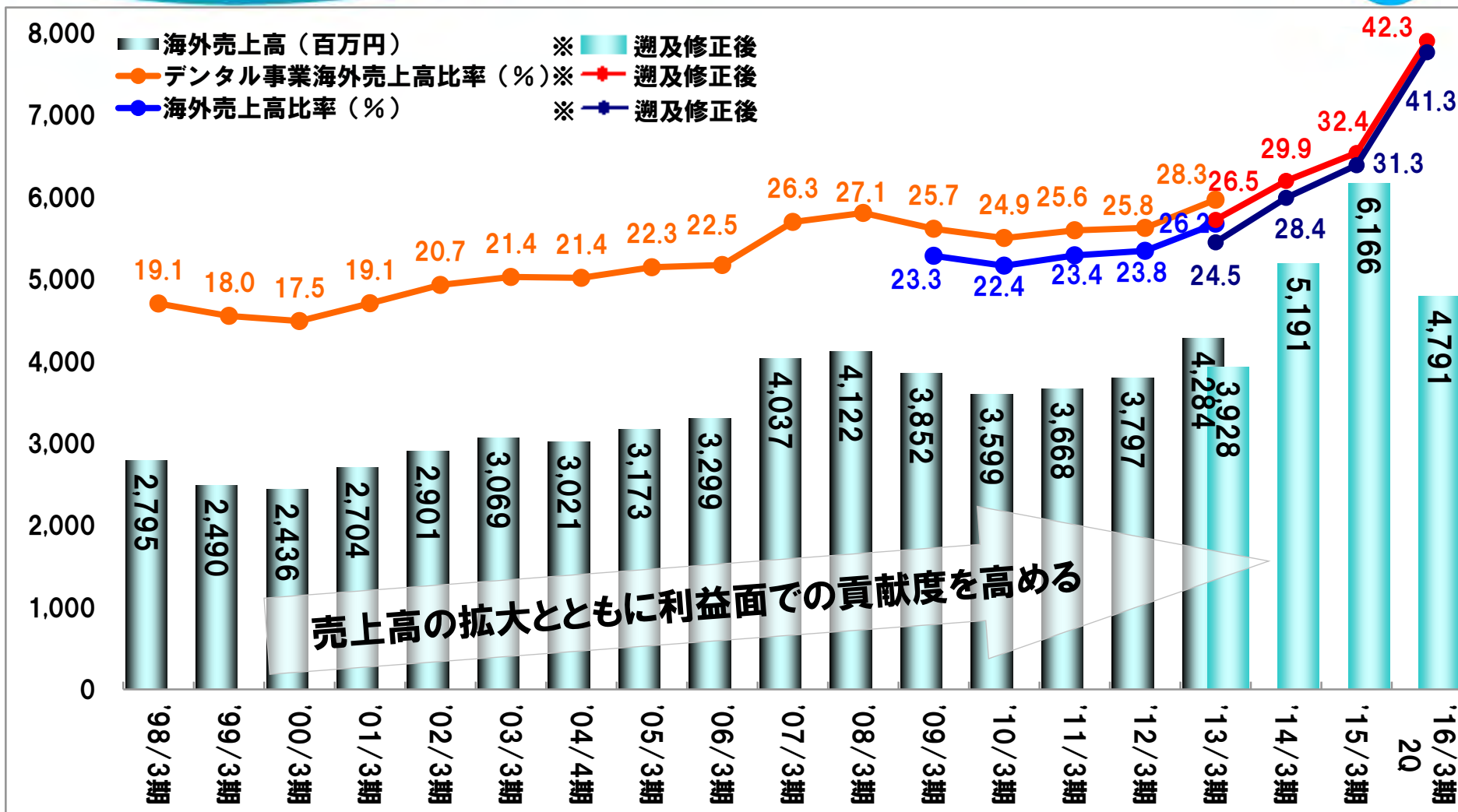


'05/3期から、
積極的な自社開発新製品投入
・コストダウン効果により上昇に

* 2014/3期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、2013/3期実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

海外売上高・海外売上高比率推移

◎ 2016/3期 第2四半期業績の概要



* 2014/3期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、2013/3期実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

財政状態～貸借対照表主要科目

◎ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円

	'15/3期	'16/3期 2Q	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	4,724	4,204	△519	現金及び預金、定期預金(3か月超)の減少
受取手形・売掛金	2,673	3,010	337	売掛金の増加
棚卸資産	4,940	5,619	678	商品、製品、仕掛品の増加
有価証券・投資有価証券	5,314	4,811	△502	投資有価証券の評価額の減少 投資有価証券の売却
その他	11,790	11,308	△481	長期性預金の減少
資 産	29,442	28,955	△487	
長期・短期借入金	3,119	2,115	△1,003	短期借入金の減少、長期借入金の増加
退職給付・役員退職引当金	112	108	△4	
その他	4,428	4,645	216	未払費用、繰延税金負債の増加
負 債	7,660	6,870	△790	
純 資 産	21,781	22,084	303	利益剰余金、為替換算調整勘定の増加
負債・純資産合計	29,442	28,955	△487	
自己資本比率	73.7%	76.0%	2.3P	
1株当たり純資産	1,360円	1,377円	17円	

設備投資・減価償却費・研究開発費等

⇒ 2016/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円

	2015/3期 2Q実績	2016/3期 2Q予想	2016/3期 2Q実績
設 備 投 資	876	532	261
減 価 償 却 費	346	526	511
研 究 開 発 費	653	841	735
為 替 レ ー ト			
米 ド ル	103.51	110.00	121.50
ユ ー ロ	139.07	135.00	134.60
英 ポ ン ド	172.93	170.00	186.62
中 国 人 民 元	16.67	17.00	19.36

2016年3月期 第2四半期業績の概要

2016年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

通期予想の概要

2016/3期 通期業績見通し



単位:百万円、%

最近の業績動向を踏まえ、当初予想数値(2015年5月14日公表)から修正を行なっております。

※詳細につきましては、2015年10月30日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

	2015/3期 通期実績 (対売上率)	2016/3期 当初予想 (対売上率)	2016/3期 修正予想 (対売上率)	前期対比 (増減率)	当初 予想対比 (増減率)
売 上 高	19,688 (100.0)	23,526 (100.0)	23,526 (100.0)	3,838 (19.5)	0 (0.0)
(国内売上高)	13,521 (68.7)	14,158 (60.2)	13,768 (58.5)	246 (1.8)	△389 (△2.8)
(海外売上高)	6,166 (31.3)	9,367 (39.8)	9,757 (41.5)	3,591 (58.2)	389 (4.2)
営 業 利 益	1,159 (5.9)	1,418 (6.0)	1,507 (6.4)	347 (30.0)	89 (6.3)
経 常 利 益	1,114 (5.7)	1,246 (5.3)	1,392 (5.9)	277 (24.9)	145 (11.7)
当 期 純 利 益	581 (3.0)	608 (2.6)	912 (3.9)	331 (57.0)	304 (50.0)
1株当たり当期純利益	36.45円	38.13円	57.13円	20.69円	19.00円
自己資本当期純利益率	2.81%	2.85%	4.24%	1.43P	1.39P
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	110.03	110.00	121.50	11.47	11.50
ユ ー ロ	138.68	135.00	134.60	△4.08	△0.40
英 ポ ン ド	176.81	170.00	186.62	9.81	16.62
中 国 人 民 元	17.26	17.00	19.36	2.10	2.36

*2016年3月期予想の「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

通期予想の概要<前期対比>①

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



最近の業績動向を踏まえ、当初予想数値(2015年5月14日公表)から修正を行なっております。

※詳細につきましては、2015年10月30日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は23,526百万円(19.5%増収)

国内売上高:13,768百万円(1.8%増収)

- デンタル事業は、保険適用品のCAD/CAM冠の市場が活発化。歯科医療関係者への直接的な営業活動の強化に加え、CAD/CAM関連製品の拡販により**1.7%増収**。
- ネイル事業は、自主回収による影響により一時的に売上が低下するも、好調なジェルネイル製品が売上に寄与し**2.8%の増収**。

海外売上高: 9,757百万円(58.2%増収)

- デンタル事業は、北米・中南米、欧州、アジア・オセアニア、全ての地域で増収となることに加え、為替変動のプラス影響(**411百万円**)から、全体で**58.8%増収**。
- ネイル事業は、好調なアジア地区が海外売上の主な牽引役となり、全体で**49.9%増収**。

通期予想の概要<前期対比>②

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 営業利益は 1,507百万円(30.0%増益)

■ 積極的な販売活動費用の投入により販売費及び一般管理費が増加(2,023百万円)するものの、増収効果と為替変動の影響により営業利益は**30.0%増益**。

⇒ 経常利益は 1,392百万円(24.9%増益)

⇒ 当期純利益は 912百万円(57.0%増益)

■ 為替差益など営業外損益が悪化するものの、経常利益は**24.9%増益**。
当期純利益は**57.0%増益**。

*「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

主要指標比較

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



⇒ 2015/3期対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2015/3期 通期実績 (対売上率)	2016/3期予想		当初 予想対比 (増減率)	前期対比 (増減率)
		2Q実績 (対売上率)	通期予想 (対売上率)		
売 上 高	19,688 (100.0)	11,600 (100.0)	23,526 (100.0)	4,688 (24.9)	3,838 (19.5)
(国内売上高)	13,521 (68.7)	6,808 (58.7)	13,768 (58.5)	586 (4.4)	246 (1.8)
(海外売上高)	6,166 (31.3)	4,791 (41.3)	9,757 (41.5)	4,101 (72.5)	3,591 (58.2)
営 業 利 益	1,159 (5.9)	842 (7.3)	1,507 (6.4)	459 (43.9)	347 (30.0)
経 常 利 益	1,114 (5.7)	825 (7.1)	1,392 (5.9)	467 (50.6)	277 (24.9)
当 期 純 利 益	581 (3.0)	495 (4.3)	912 (3.9)	347 (61.5)	331 (57.0)
1株当たり当期純利益	36.45円	31.05円	57.13円	21.70円	20.69円
自己資本当期純利益率	2.81%	2.27%	4.24%	1.59P	1.43P

*海外売上高における為替変動の影響額は当初予想対比+525百万円、前期対比+427百万円であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

*2016年3月期予想の「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。



◇ デンタル事業－前期比+204百万円(+1.7%)

- 歯科医療関係者への直接的な営業活動の強化に加え、新製品並びにCAD/CAM関連製品の投入を進め、**1.7%の増収**。

◇ ネイル事業－前期比+38百万円(+2.8%)

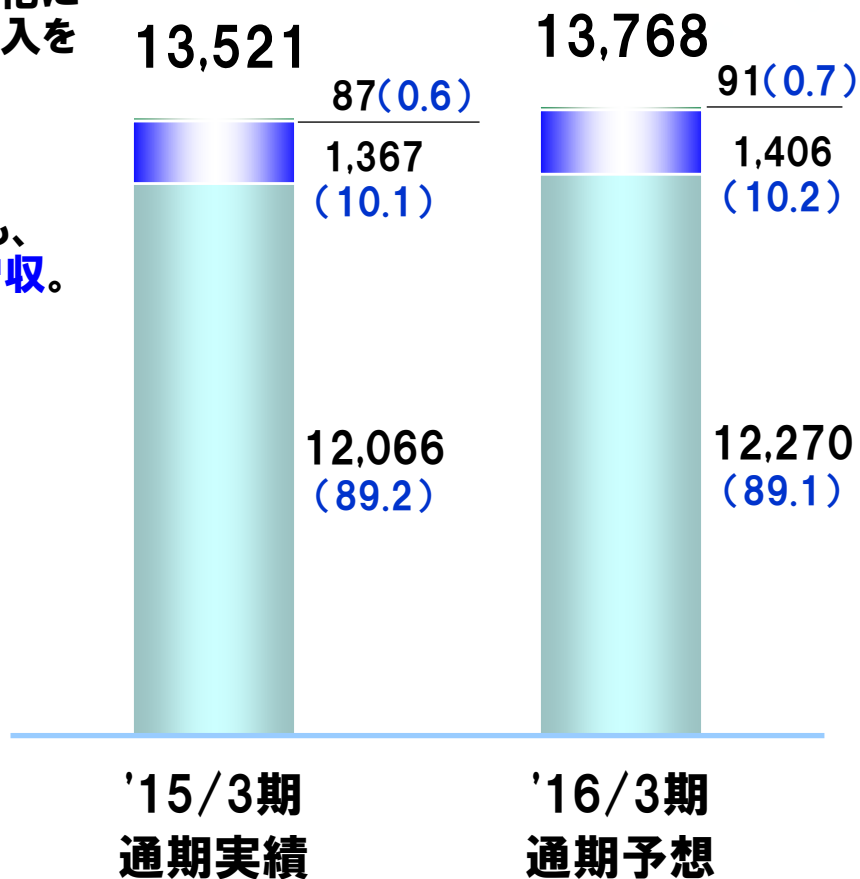
- 自主回収の影響による一時的な影響があるも、ジェルネイル製品が売上に貢献し、**2.8%の増収**。

◇ その他事業－前期比+3百万円(+4.1%)

◇ 当期2016年3月期発売の主な新製品

- 歯科用陶材
「ヴィンテージ LD」 (人工歯類)
- CAD/CAM用ハイブリッドレジン
「松風ディスク HC」 (機械器具類)
- 歯科充填用コンポジットレジン
「ビューティフィル ネクスト」 (化工品類)
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン (化工品類)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



■ デンタル ■ ネイル ■ その他

海外売上高

⇒ 2016/3期 通期業績見通し

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



◇ 概要

- 全地区が堅調に推移することに加えて、為替変動のプラス影響から、全体では

58.2%の増収

- 地区別伸び率 ※()は現地通貨ベース

北米・中南米 +25.9% (+14.2%)

欧州 +132.1% (+133.5%)

中国 +32.6% (+18.2%)

その他アジア +25.9% (+20.6%)

◇ 為替レート

- 米ドル 121.50円←前期 110.03円
(影響 +229百万円)

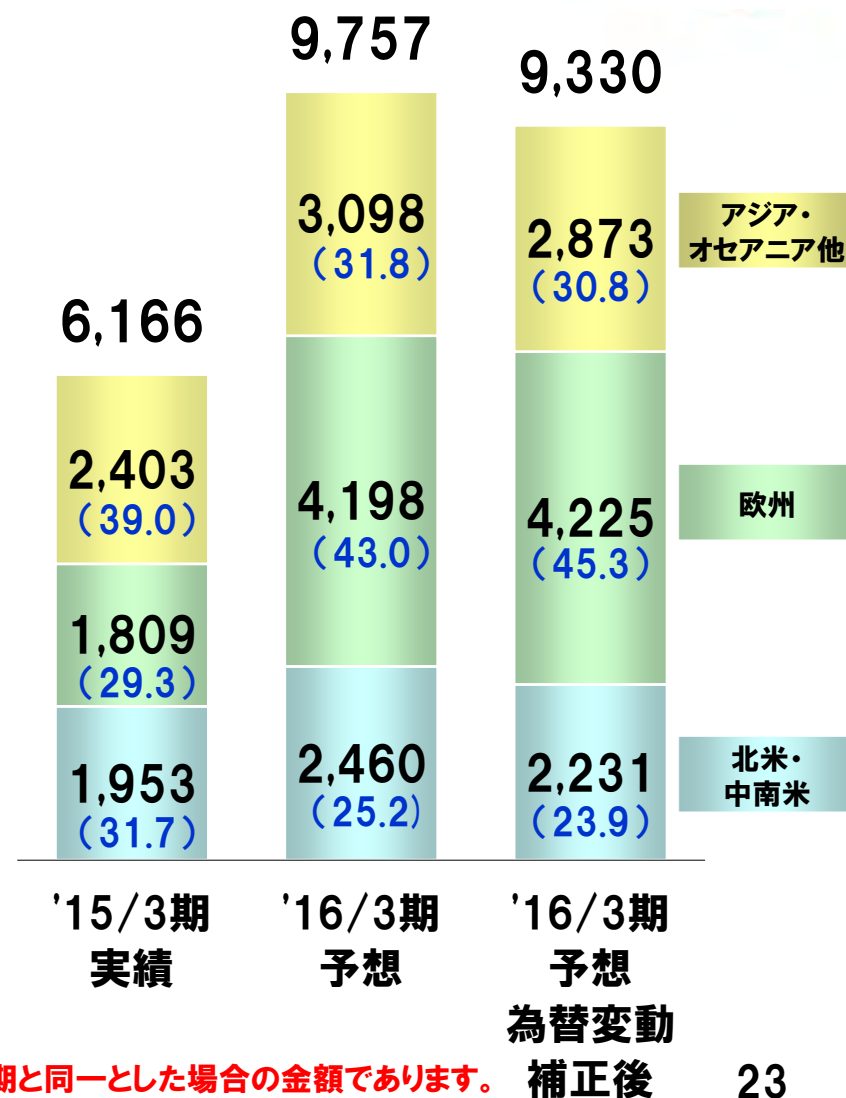
- ユーロ 134.60円←前期 138.68円
(影響 △26百万円)

- 人民元 19.36円←前期 17.26円
(影響 +155百万円)

◇ (デンタル)海外売上高比率 42.8%

(前年同期 32.4%)

(為替変動補正後 41.7%)



為替変動の影響(米ドル・ユーロ)

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



【2016/3期予想】

(単位:百万円)

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2015/3期 実績	2016/3期 設定	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	110.03	121.50	292	116	△25	△9
ユーロ	138.68	134.60	△48	△30	△28	△6
ポンド	176.81	186.62	22	1	△2	△0
人民元	17.26	19.36	155	21	△74	△8

*2016/3期予想の為替レートは、2015年10月30日発表の業績予想の修正に伴い見直しを行っております。

中期経営計画—主要数値目標

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



★・・・過去最高

単位:百万円、%

	2015/3期 実績	2016/3期 (中計)	2017/3期 (中計)	2018/3期 (中計)	2016/3期 予想
売上高	★ 19,688	★ 23,526	★ 25,756	★ 28,471	★ 23,526
(前期比)	(7.8%)	(19.5%)	(9.5%)	(10.5%)	(19.5%)
国内売上高	★ 13,521	★ 14,158	★ 15,061	★ 16,024	★ 13,768
(前期比)	(3.5%)	(4.7%)	(6.4%)	(6.4%)	(1.8%)
海外売上高	★ 6,166	★ 9,367	★ 10,695	★ 12,446	★ 9,757
(前期比)	(18.8%)	(51.9%)	(14.2%)	(16.4%)	(58.2%)
営業利益	1,159	1,418	★ 1,999	★ 2,978	1,507
(対売上率)	(5.9%)	(6.0%)	(7.8%)	(10.5%)	(6.4%)
経常利益	1,114	1,246	★ 1,854	★ 2,805	1,392
(対売上率)	(5.7%)	(5.3%)	(7.2%)	(9.9%)	(5.9%)
当期純利益	581	608	★ 1,284	★ 1,984	★ 912
(対売上率)	(3.0%)	(2.6%)	(5.0%)	(7.0%)	(3.9%)
デンタル事業 海外売上高比率	★ 32.4%	★ 41.7%	★ 43.4%	★ 45.4%	★ 42.8%

*2016年3月期以降の「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

中期経営計画

事業別セグメント(売上高・営業利益)

⇒ 2016/3期 通期業績見通し



単位:百万円、%

	2015/3期 実績		中 期 経 営 計 画						2016/3期 予想	
			2016/3期		2017/3期		2018/3期			
	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
デンタル事業	17,850	90.7	21,473	91.3	23,465	91.1	25,861	90.8	21,455	91.2
ネイル事業	1,750	8.9	1,957	8.3	2,180	8.5	2,490	8.7	1,979	8.4
その他の事業	87	0.4	94	0.4	110	0.4	120	0.4	91	0.4
売上高	19,688	100.0	23,526	100.0	25,756	100.0	28,471	100.0	23,526	100.0

デンタル事業	1,153	6.5	1,322	6.2	1,862	7.9	2,785	10.8	-	-
ネイル事業	△24	△1.4	88	4.5	128	5.9	183	7.4	-	-
その他の事業	22	25.8	7	7.9	8	7.9	9	7.9	-	-
営業利益	1,150	5.8	1,418	6.0	1,999	7.8	2,978	10.5	-	-

中期経営計画

設備投資・減価償却費・研究開発費

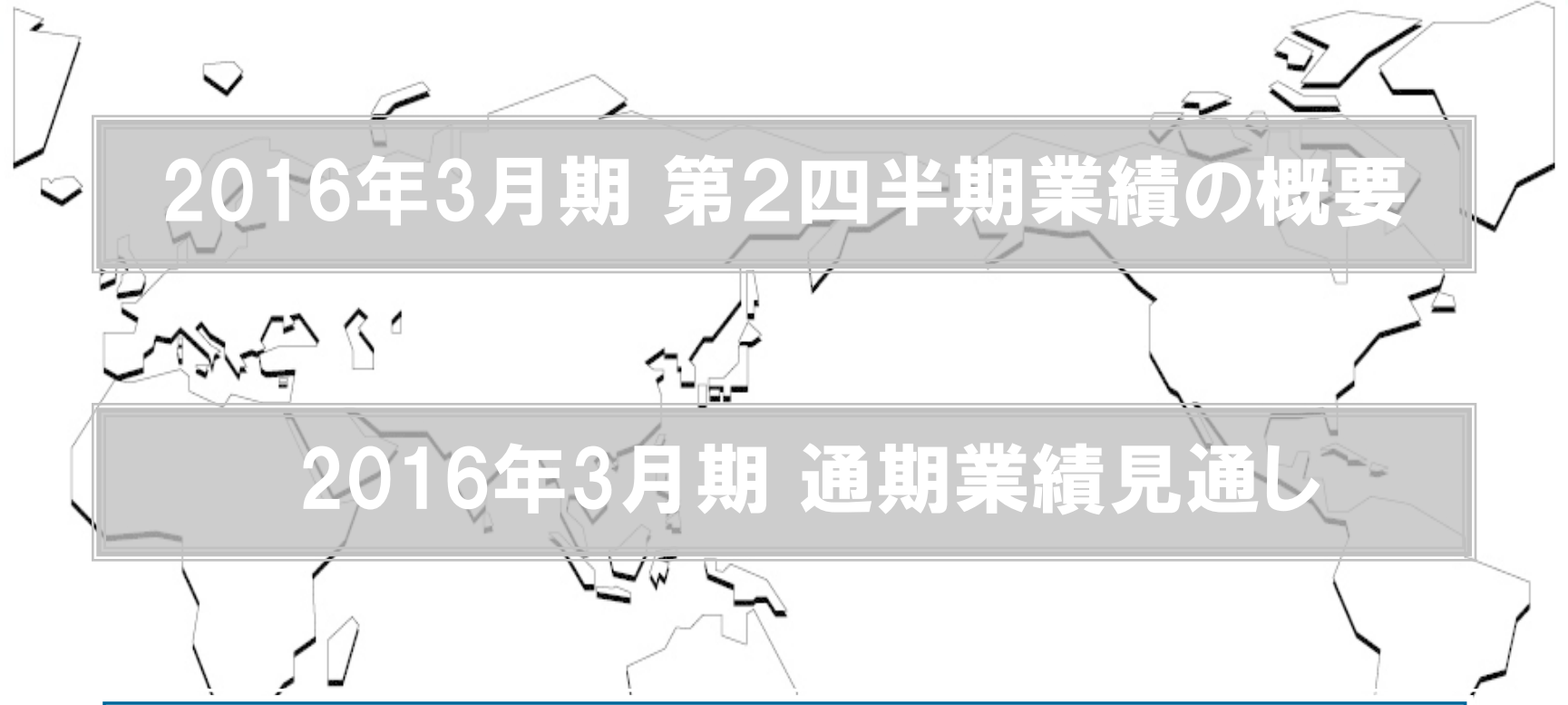
⇒ 2016/3期 通期業績見通し



単位:百万円

	2015/3期	中期経営計画			2016/3期
	実績	2016/3期	2017/3期	2018/3期	予想
設 備 投 資	1,650	865	837	869	837
減 価 償 却 費	783	1,092	1,093	1,097	1,037
(うちのれん償却)	0	147	147	147	57
研 究 開 発 費	1,410	1,616	1,618	1,690	1,582

＊減価償却費には、Merz Dental GmbHの企業結合に伴い、のれん以外に配分された無形資産に係る償却費55百万円を含んでおります。

A faint, stylized map of Japan is visible in the background, showing the main islands and surrounding waters.

2016年3月期 第2四半期業績の概要

2016年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

国内歯科市場

- ・審美/予防分野のニーズの高まり
- ・総人口やむし歯の減少
- ・一定の市場規模は維持
- ・大きな成長は見込みにくい

海外歯科市場

- ・先進国を中心とする巨大マーケットの存在
- ・新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上
- ・歯科医療の需要は飛躍的に拡大



**経営資源の配分を大きく海外にシフトし、
海外事業の拡大を目指す。**

2022年3月期 全社目標

- **グループ売上高 500億円**
＜国内170億円・海外330億円＞
- **グループ営業利益 75億円**
(営業利益率15%)

創立100周年
Vision100

**あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)、人、
ひいては経営全体のグローバル化をはかる**

2015-2017年度 中期経営計画—全社目標

事業環境・中長期戦略



2018年3月期 全社目標

- **グループ売上高 285億円**
＜国内141億円・海外117億円/ネイル事業25億円＞
＜デンタル事業海外売上高比率 50%＞
- **グループ営業利益 29.8億円**
＜営業利益率10.5%＞
- **ROE 8.5%** *ROE:自己資本利益率

目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大
営業	販売網の整備／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築
人材	グローバル人材の育成・確保

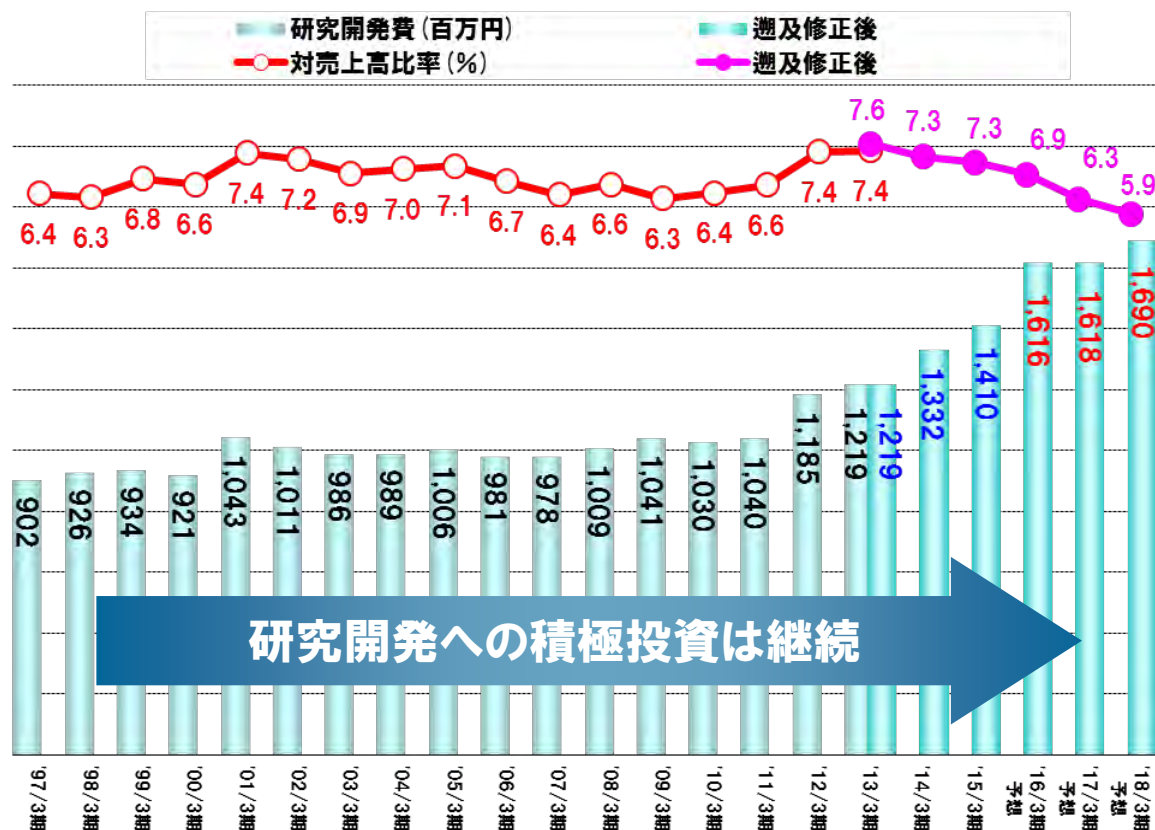
◇ 地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

⇒ 世界的視野に立った
製品開発

⇒ 地域の中間層・
ボリュームゾーンに
向けた製品開発

⇒ 新規分野における
市場創出を目的と
した製品開発

【研究開発投資の推移】



研究開発への積極投資は継続

* 2014年3月期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、前年度実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、
価格競争力の向上とコストダウンによる全世界展開を加速

国内子会社の有効活用

国内生産グループ会社



滋賀松風(滋賀)



松風プロダクツ
京都(京都)



ネイルラボ(埼玉)

海外生産の拡大

海外生産グループ会社



上海松風歯科材料
有限公司(中国)



ADVANCED HEALTHCARE
LTD.(英国)



Merz Dental GmbH.
(ドイツ)

主要課題・生産再配置の目的

- ①本社工場の生産能力の制約
- ②国内の生産コストの高さ
- ③為替の影響回避
- ④危険物・重量物の輸送コスト低減
- ⑤顧客へのサービス向上
- ⑥高関税の回避

具体的な取り組み——営業

事業環境・中長期戦略



✧販売網の整備

- 海外代理店網の整備

✧販売拠点の整備

- シンガポール子会社の機能強化
- 海外販売拠点の新設

✧国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築
- MDR※活動の強化・充実 ※Medical Dental Representative(歯科情報担当者)

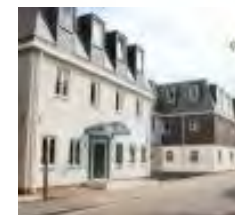
海外販売グループ会社(拠点)



SHOFU DENTAL
CORPORATION
(アメリカ)



SHOFU DENTAL
GMBH
(ドイツ)



SHOFU UK
[営業所]
(英国)



松風歯科器材貿易
(上海)有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL
ASIA-PACIFIC
(シンガポール)



Merz Dental
GmbH.
(ドイツ)

➤顧客サービスの充実

➤学術活動の強化

➤薬事業務の効率化

具体的な取り組み——MiCDプロジェクト

事業環境・中長期戦略



Official partner



Minimally Invasive
Cosmetic Dentistry

MiCDプロジェクト

(**M**inimally **I**nvasive **C**osmetic **D**entistry)

天然歯への侵襲を最小限に抑えつつ、かつ審美的
結果を導き出す審美歯科治療の展開をサポート

充填修復材料
の拡販

より高い
費用対効果

先端医療を
推進する
企業イメージ

● トレーニングプログラムの提供

● スタディグループの開催

● MiCD対象製品の開発・提供

● 患者様向けアピール活動

具体的な取り組み——ネイル事業

事業環境・中長期戦略



- ◇改良版PrestoによるL・E・D GEL市場の確保
- ◇開発・製造・販売までの一貫体制構築による競争力と収益性の向上



■ Presto



- ⇒ '13/ 6月 本社にネイル事業部設立
- '14/ 8月 初めて一般消費者向けに新規ジェルネイルシステム「by Nail Labo」を発売
- 12月 台湾に合併会社設立、'15/1月より営業開始

- ◇海外市場における販路拡大⇒米国・欧州・台湾・韓国・中国

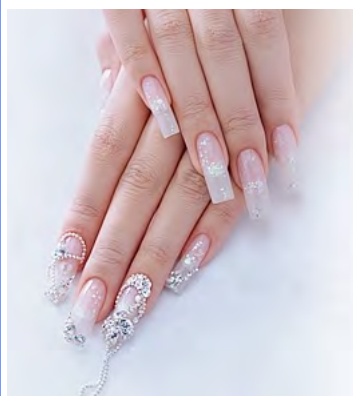


■ by Nail Labo

達成指標

15/3実績 売上高17.5億円<国内13.6億円・海外3.8億円>
⇒18/3計画 売上高25億円 <国内17.9億円・海外7.1億円>
<自社ブランド売上比率(連結):64.7%>

歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かして
ネイル事業の拡大をはかる

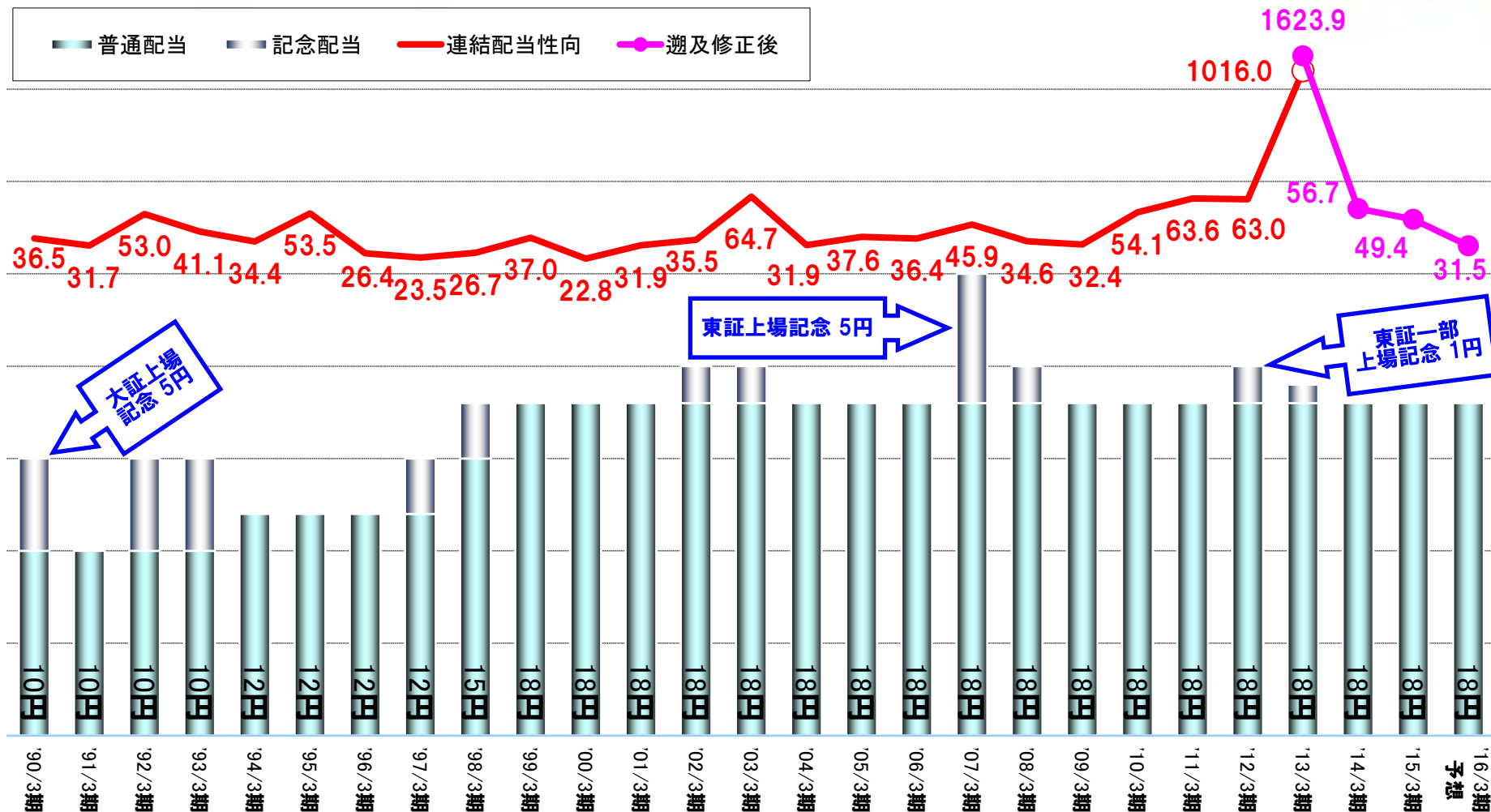


配当政策

事業環境・中長期戦略



目標配当性向 30%以上
 上場以降の平均連結配当性向: 40.9%
 ('90/3期～'15/3期加重平均)



* 2014/3月期より、期中平均レートにより邦貨換算しております。それに伴い、2013年3月期実績も遡及適用し、期中平均レートを使用しております。(従来は、決算日レート)

**本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。**

**実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。**

株式会社 松 風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部



以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要



(2015年9月30日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
■ 代表者	取締役社長 根来 紀行
■ 所在地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資本金	4,474,646,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従業員数	425名(グループ:1,081名、うち海外500名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	15社(国内4社・海外11社) デンタル事業 12社(国内3社・海外9社) ネイル事業3社(国内1社・海外2社)

主要取り扱い製品

○ 会社及び事業の概要



歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

- 陶歯・陶材・レジン歯

研削材類

患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- **工業用研削材類**

金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鑄造用金合金・銀合金
- **その他金属**

化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- **ワックス製品**

セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品

機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- オールケア・感染予防製品
- 矯正材料
- **美容・健康器具**
- **その他**

別添「製品ガイド」
をご参照ください

歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。



・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所(市場第二部)上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立 英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設
	環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社)
	中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立



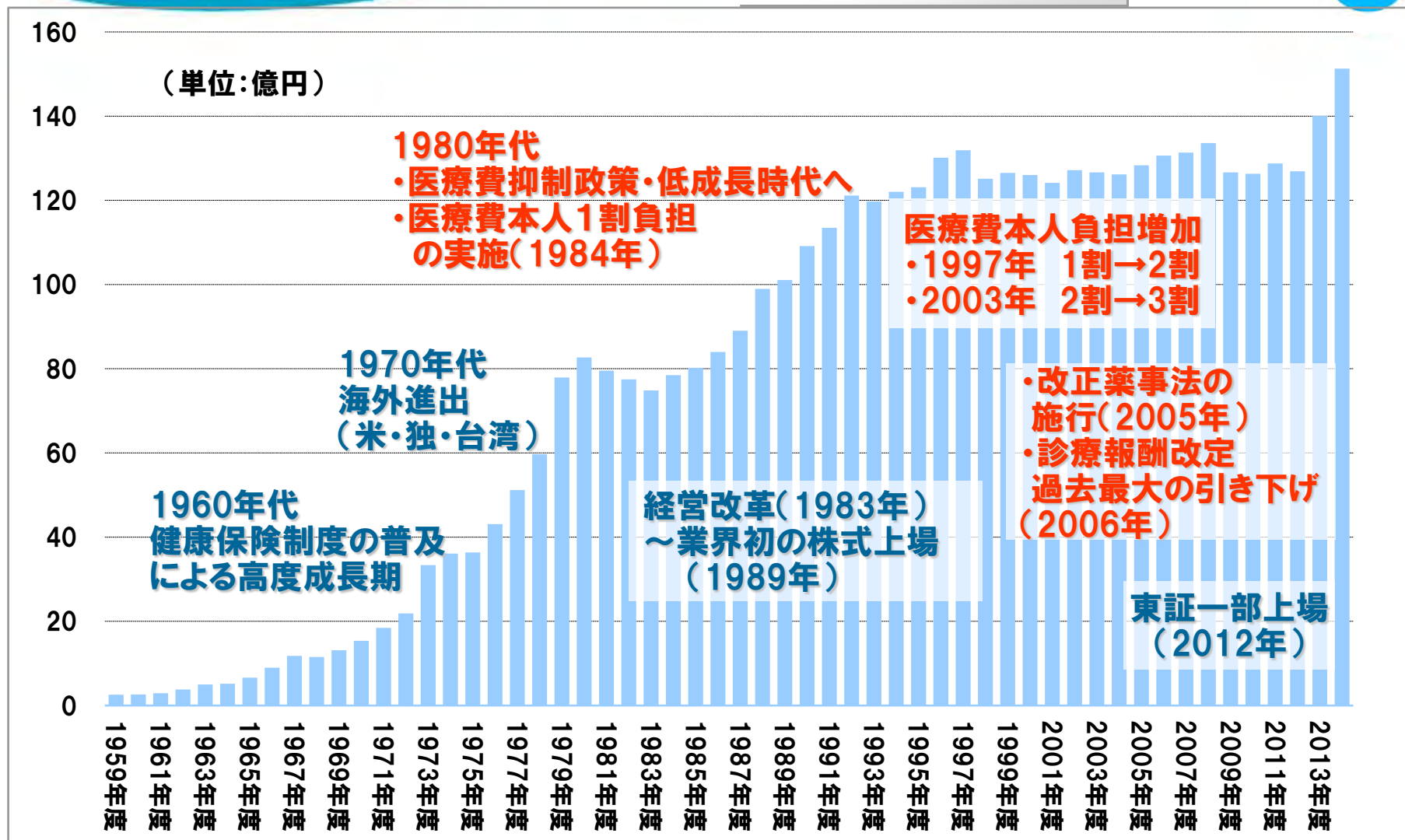
・ 2005	株式交換により、(株)昭研（現：松風プロダクツ京都）を完全子会社化
	中国での販売拠点 松風歯科器材（上海）有限公司を設立
・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所（市場第二部）上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化
	大証J-NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意
	三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易（上海）有限公司を設立
・ 2012	創立90周年／東証証券取引所（市場第一部）上場
・ 2013	(株)プロメックを分割、(株)昭研（現：松風プロダクツ京都）がデンタル関連事業を承継、 (株)ネイルラボが(株)プロメックを吸収合併
	シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・ 2014	(株)ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合併会社を設立
・ 2015	Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化
	松風バイオフィックス(株)を設立

会社の沿革～売上高の推移

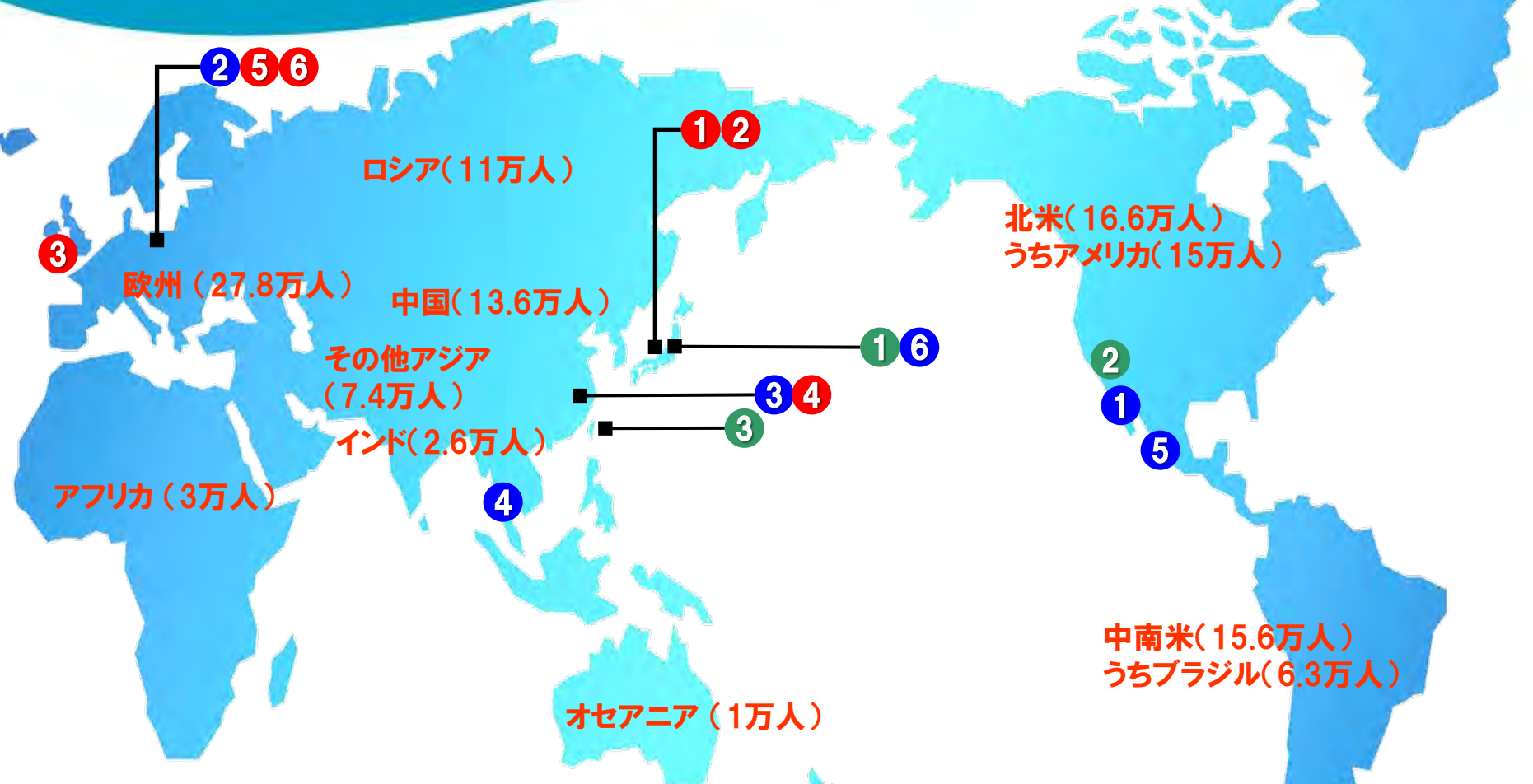
○ 会社及び事業の概要



(1959年度～2014年度)



グループの概要と世界の歯科医師数

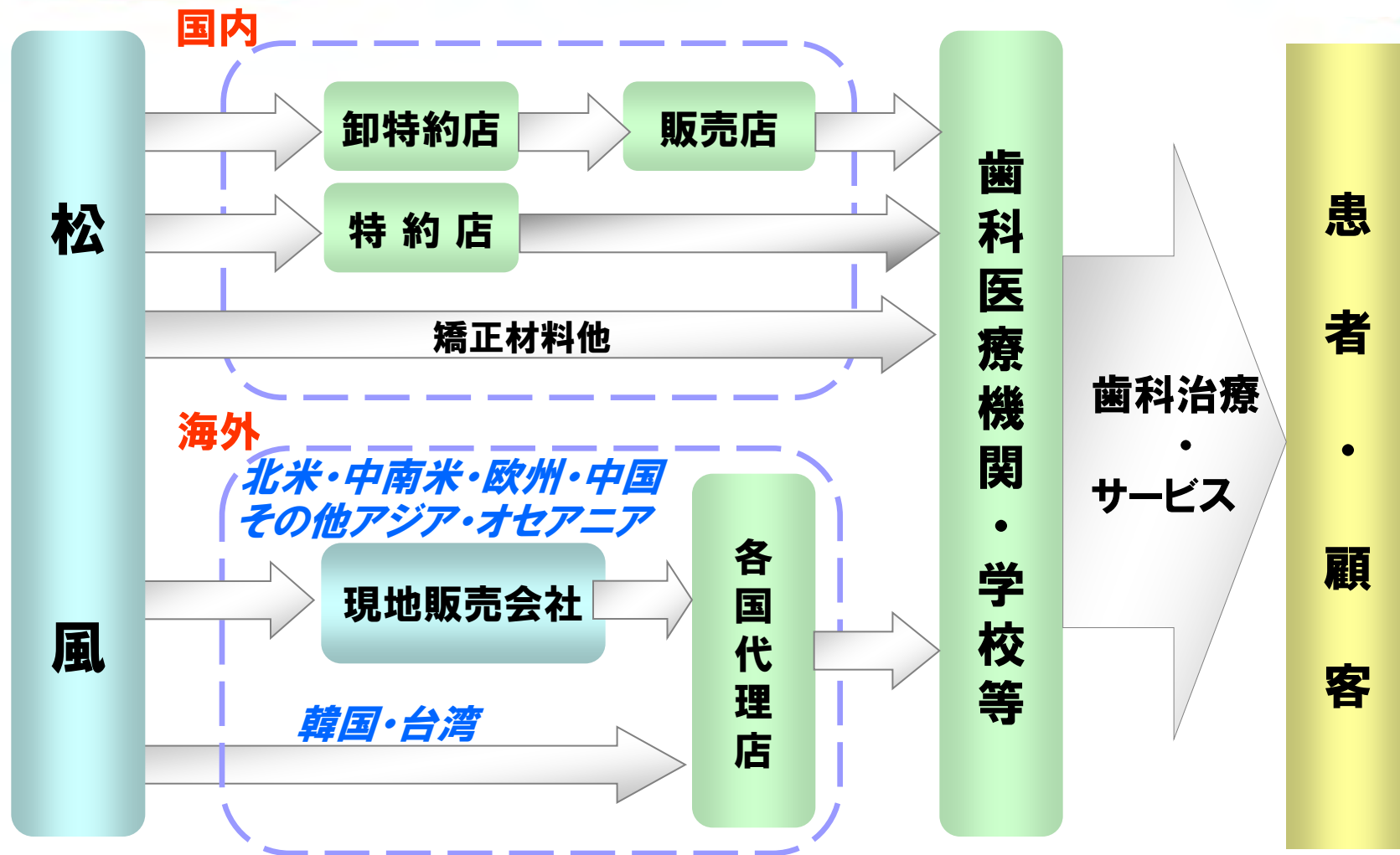


*世界の歯科医師数は「世界の歯科事情と
安心ガイド」(日本歯科医師会)ほかより
SHOFU INC.

- 1 ~ 6 販売子会社<国内1社・海外5社>
- 1 ~ 6 生産子会社<国内2社・海外4社>
- 1 ~ 3 ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>

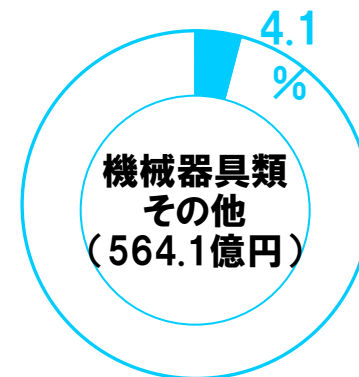
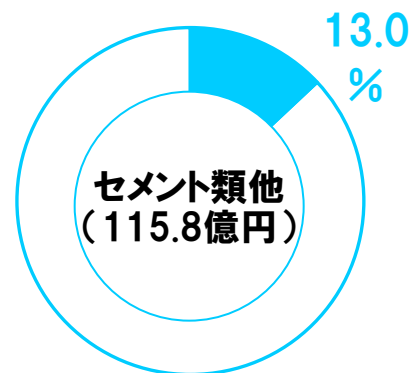
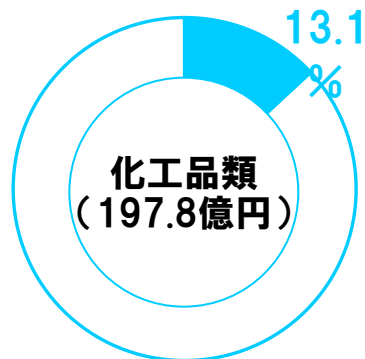
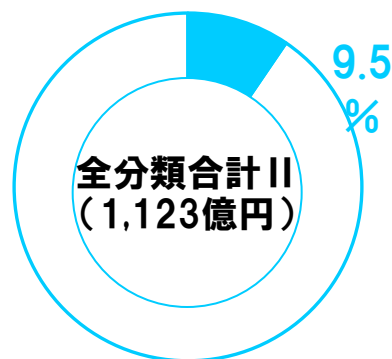
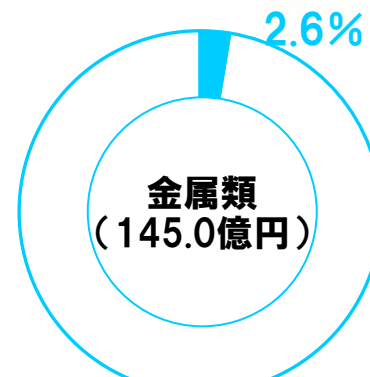
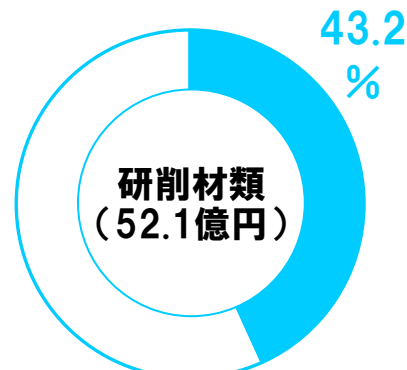
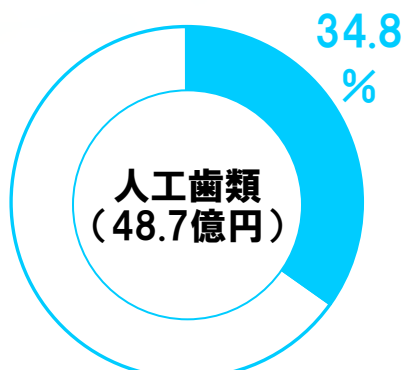
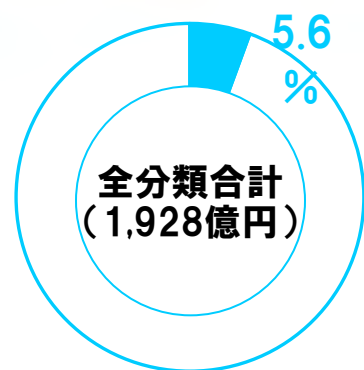
販売ルート

○ 会社及び事業の概要



商品分類別マーケットシェア

○ 会社及び事業の概要



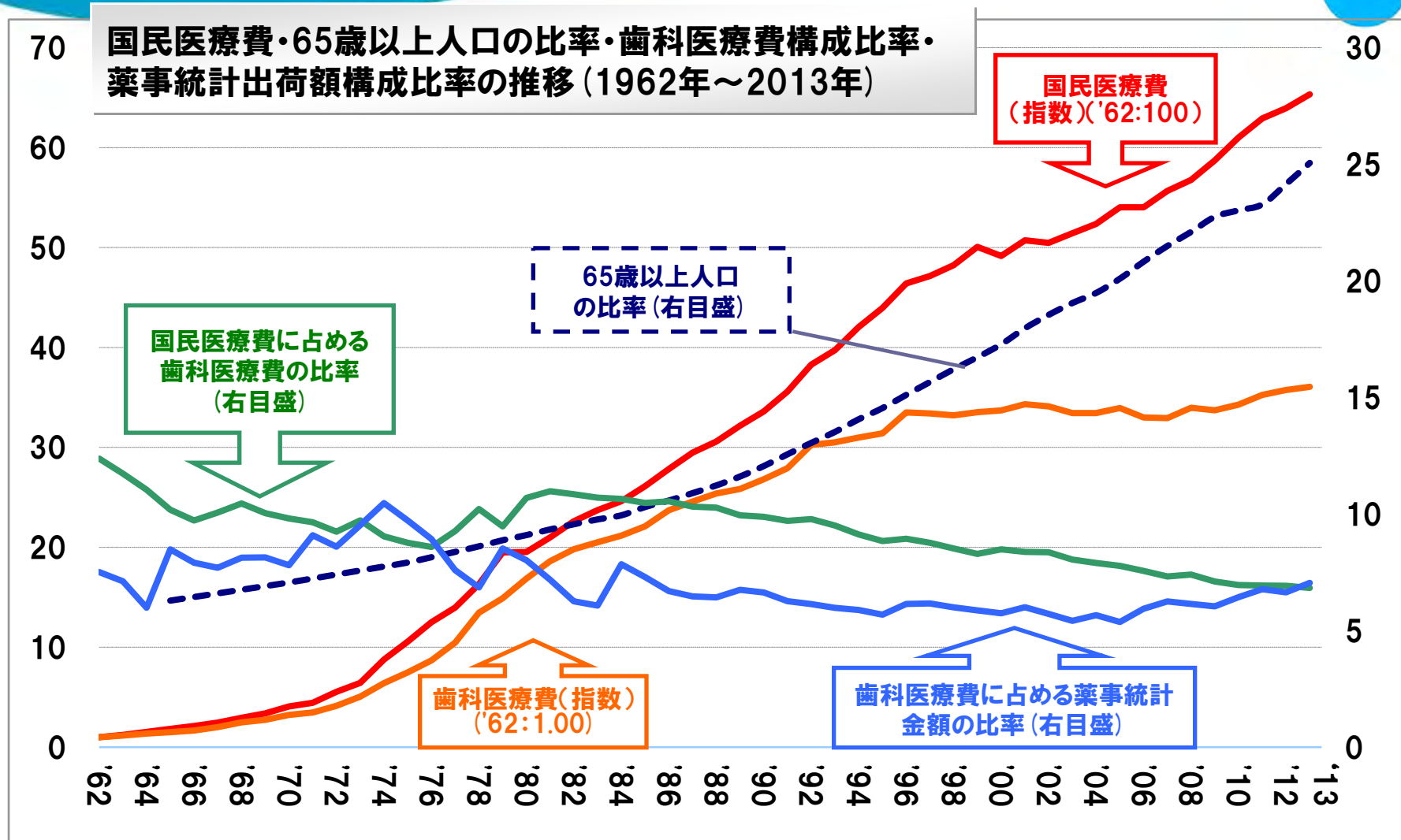
「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計II」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

厚生労働省 薬事工業生産動態統計
(メーカー出荷額)に基づく
(2013年暦年・国内)
()内は市場規模(単位未満切捨て)

ご参考＜歯科関係データ＞

歯科関連統計の長期推移

ご参考: 歯科関係データ



年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ

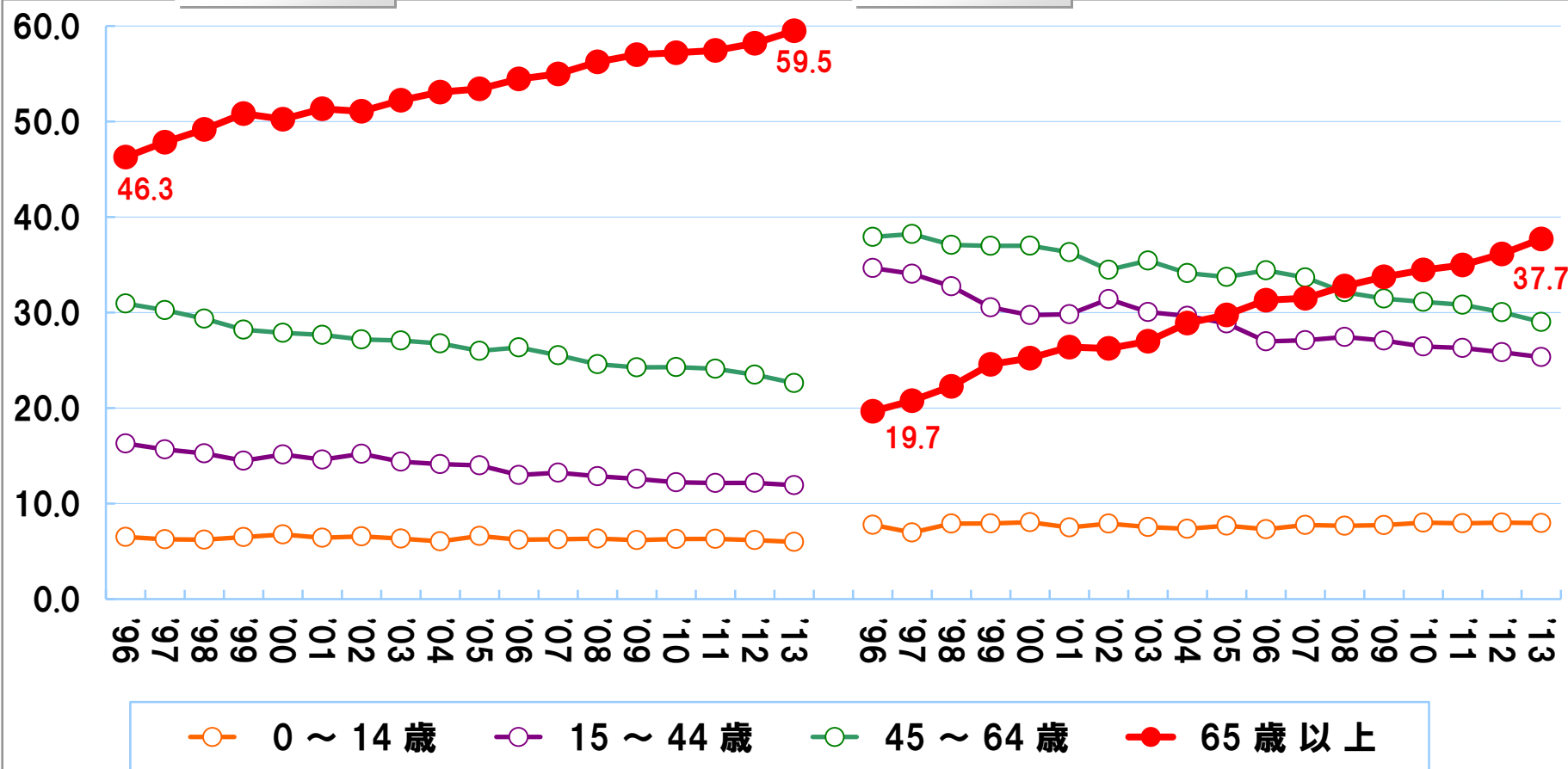


65歳以上の高齢者のウェイトは
一般診療分野に比べ歯科は低い

一般診療

歯科診療

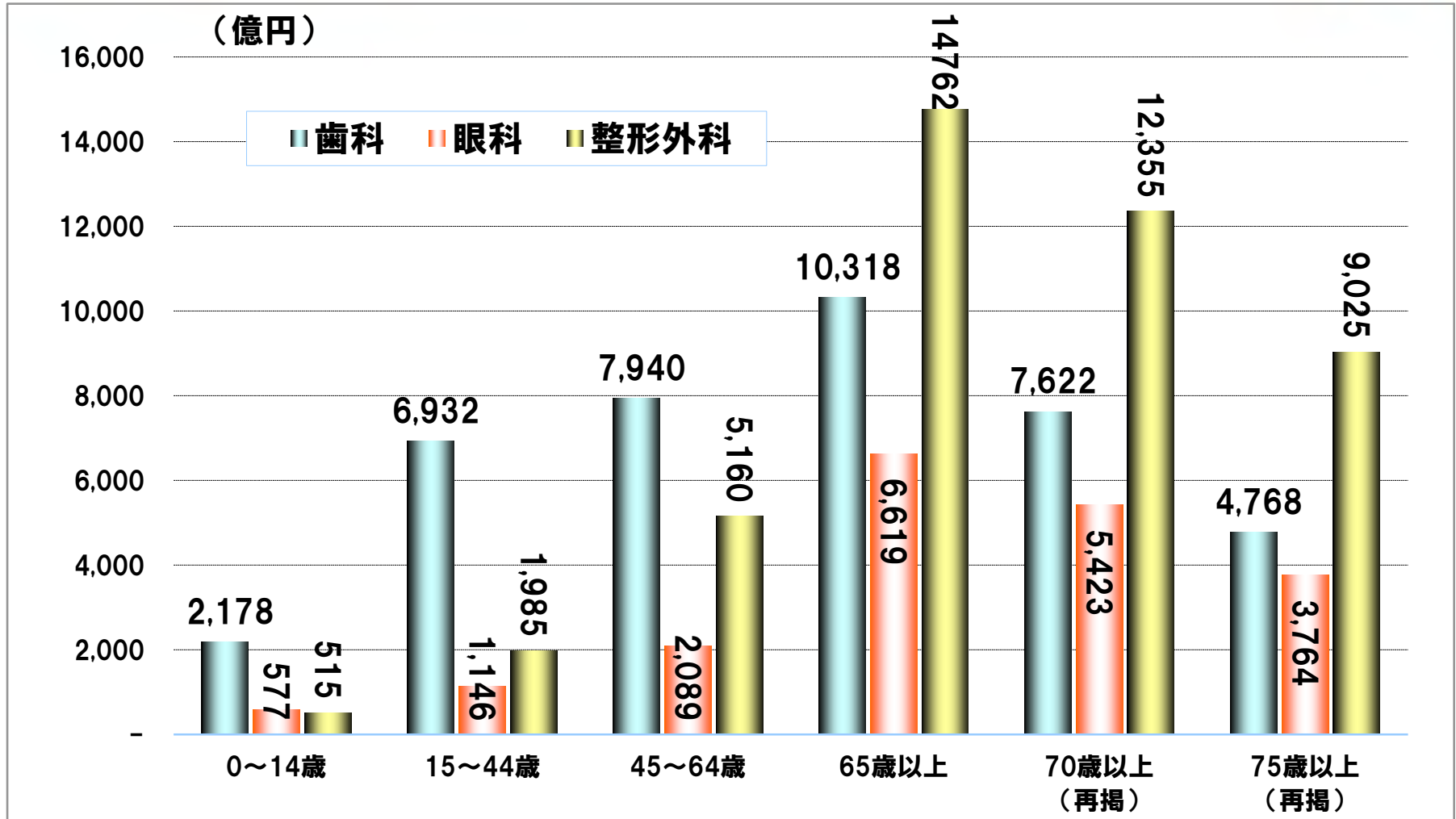
単位: %



(国民医療費の概況(厚生労働省)各年資料より作成)

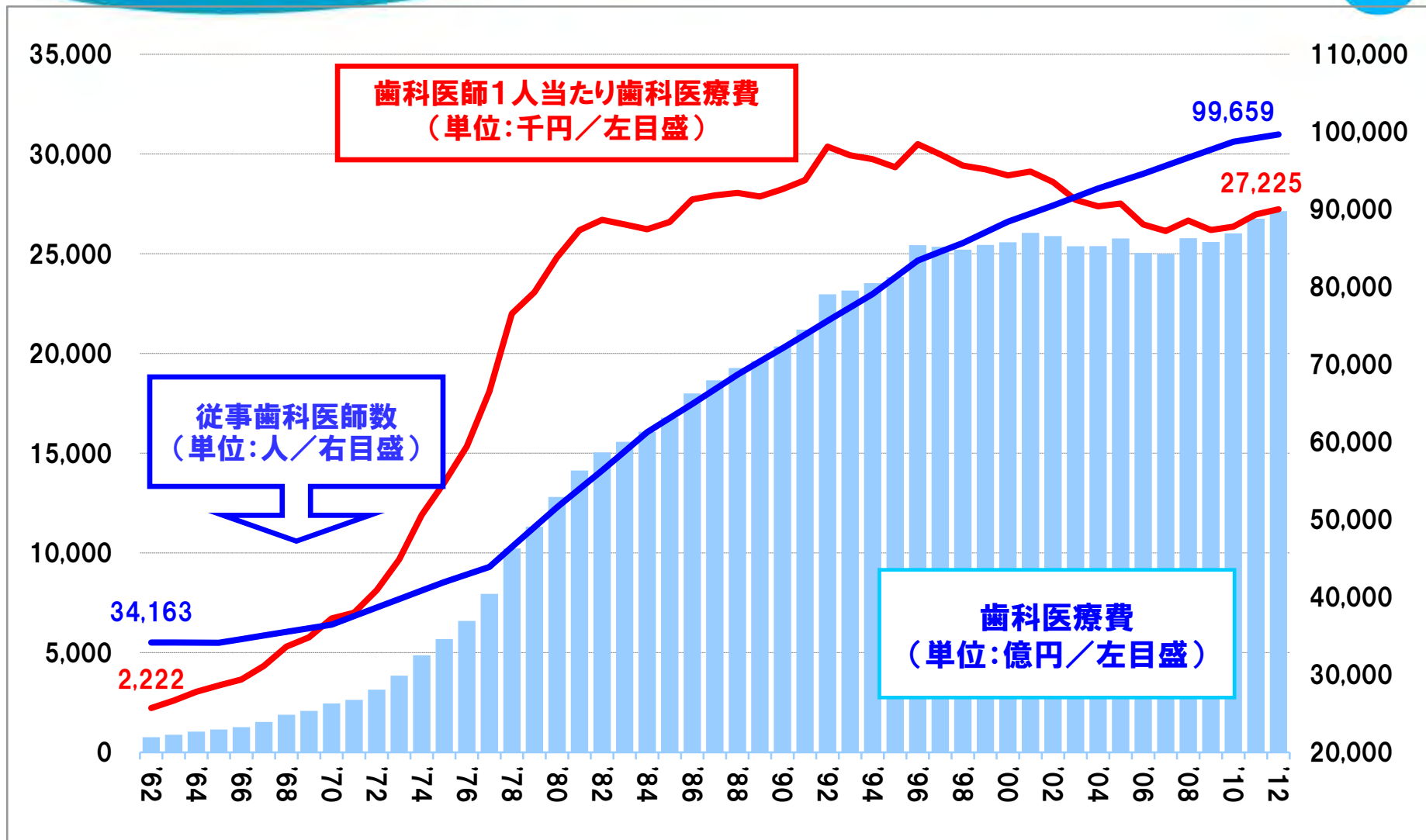
年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ

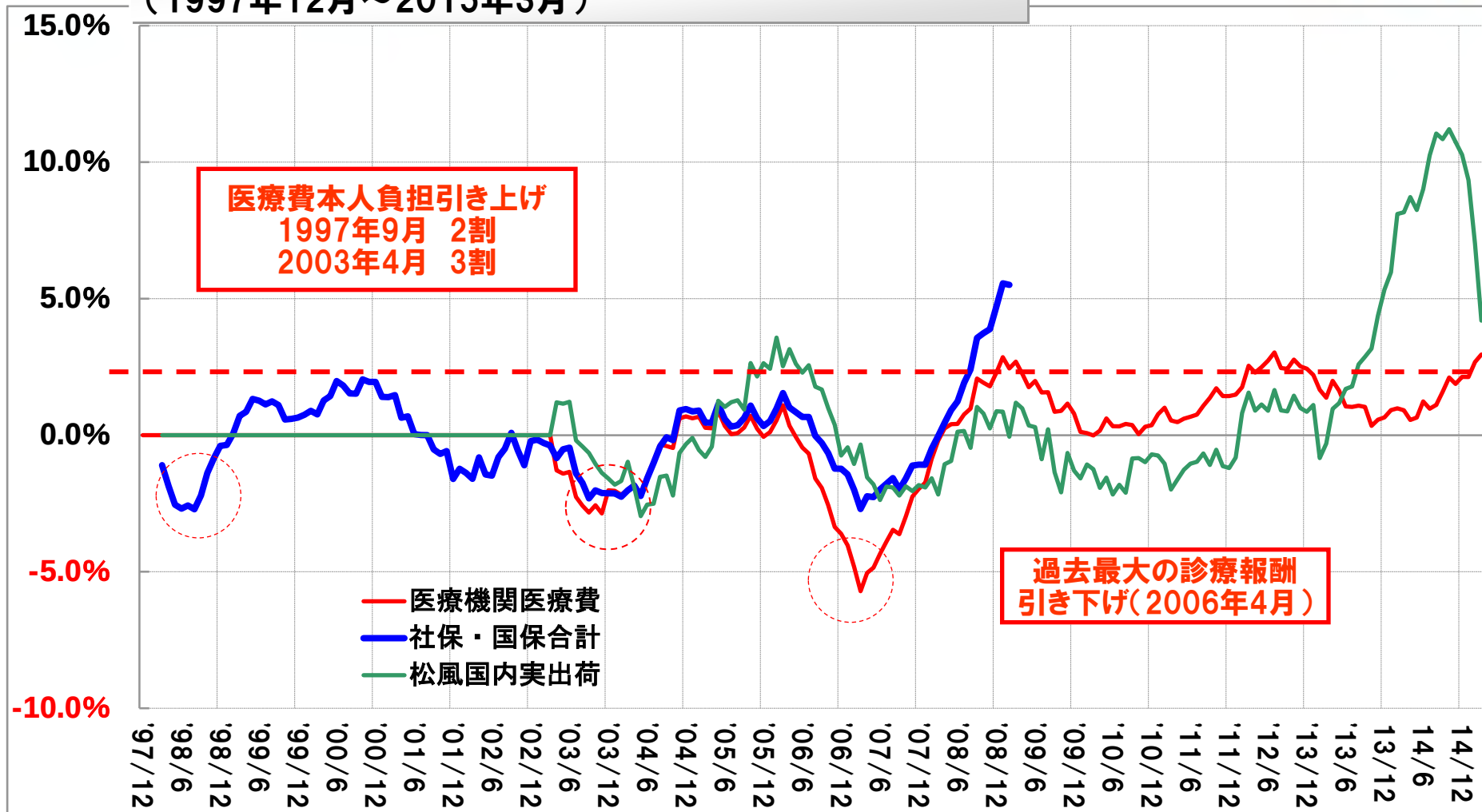


歯科医療費動向

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)
(1997年12月～2015年3月)

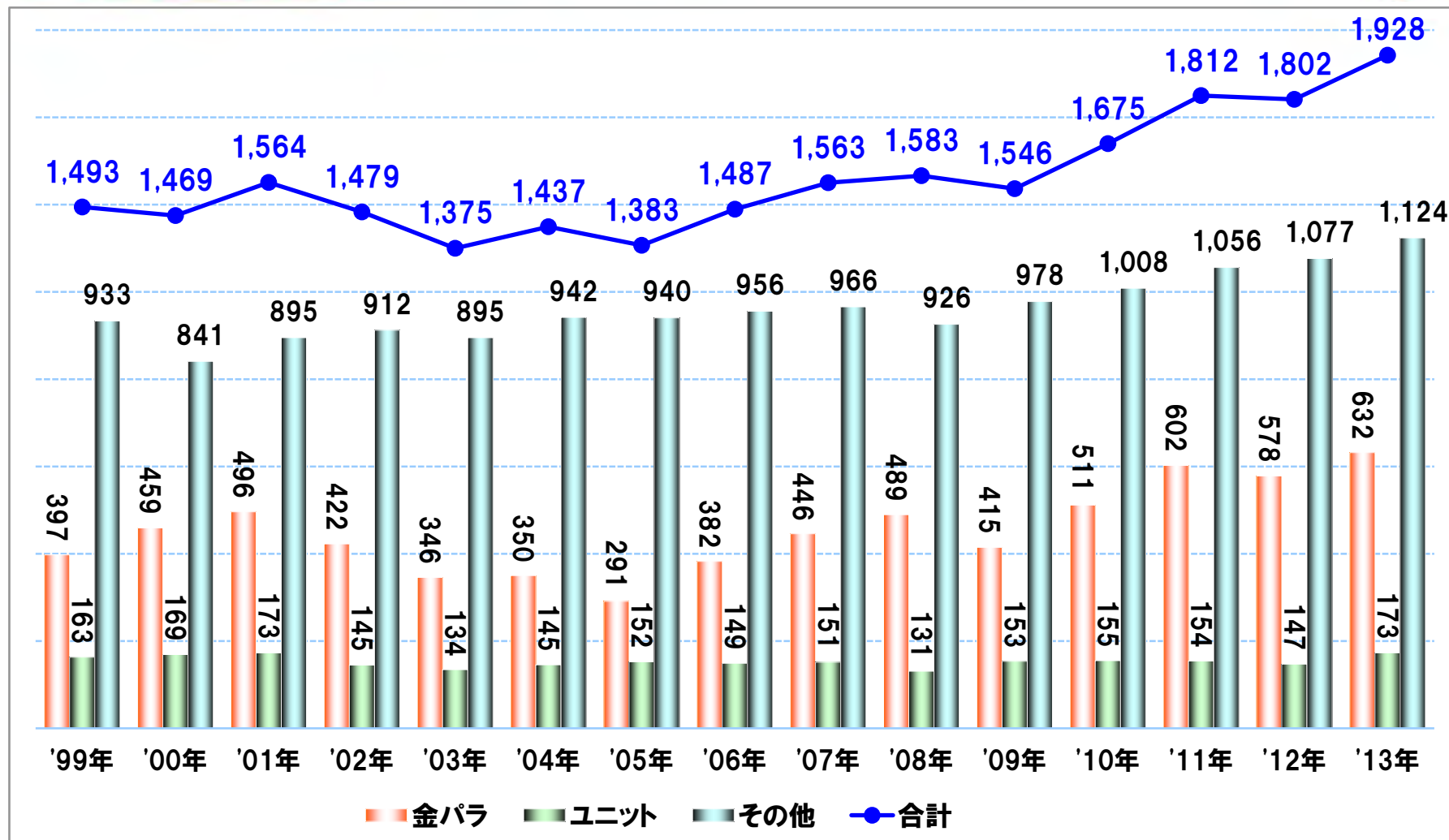


薬事統計出荷額推移

ご参考: 歯科関係データ

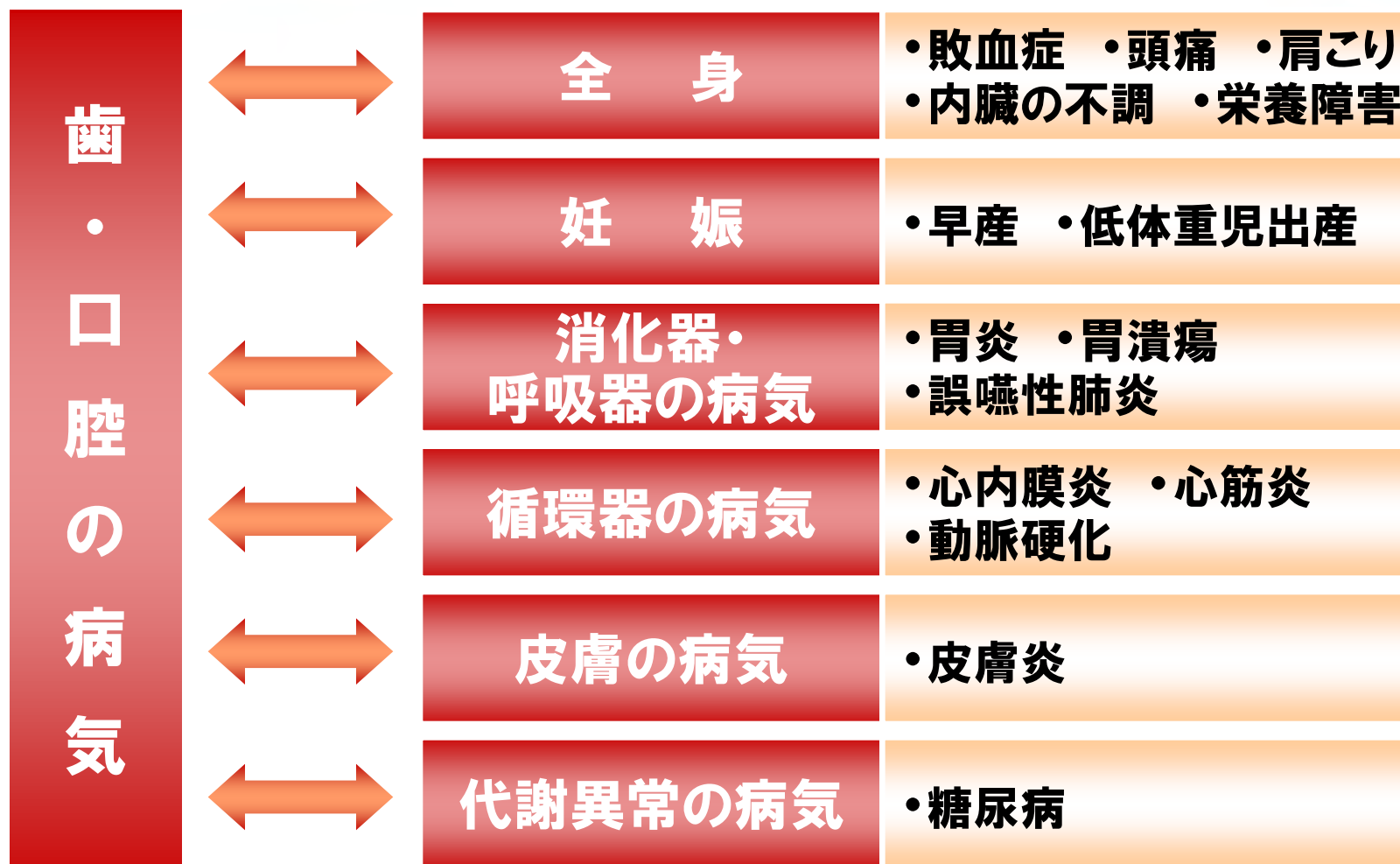


単位: 億円



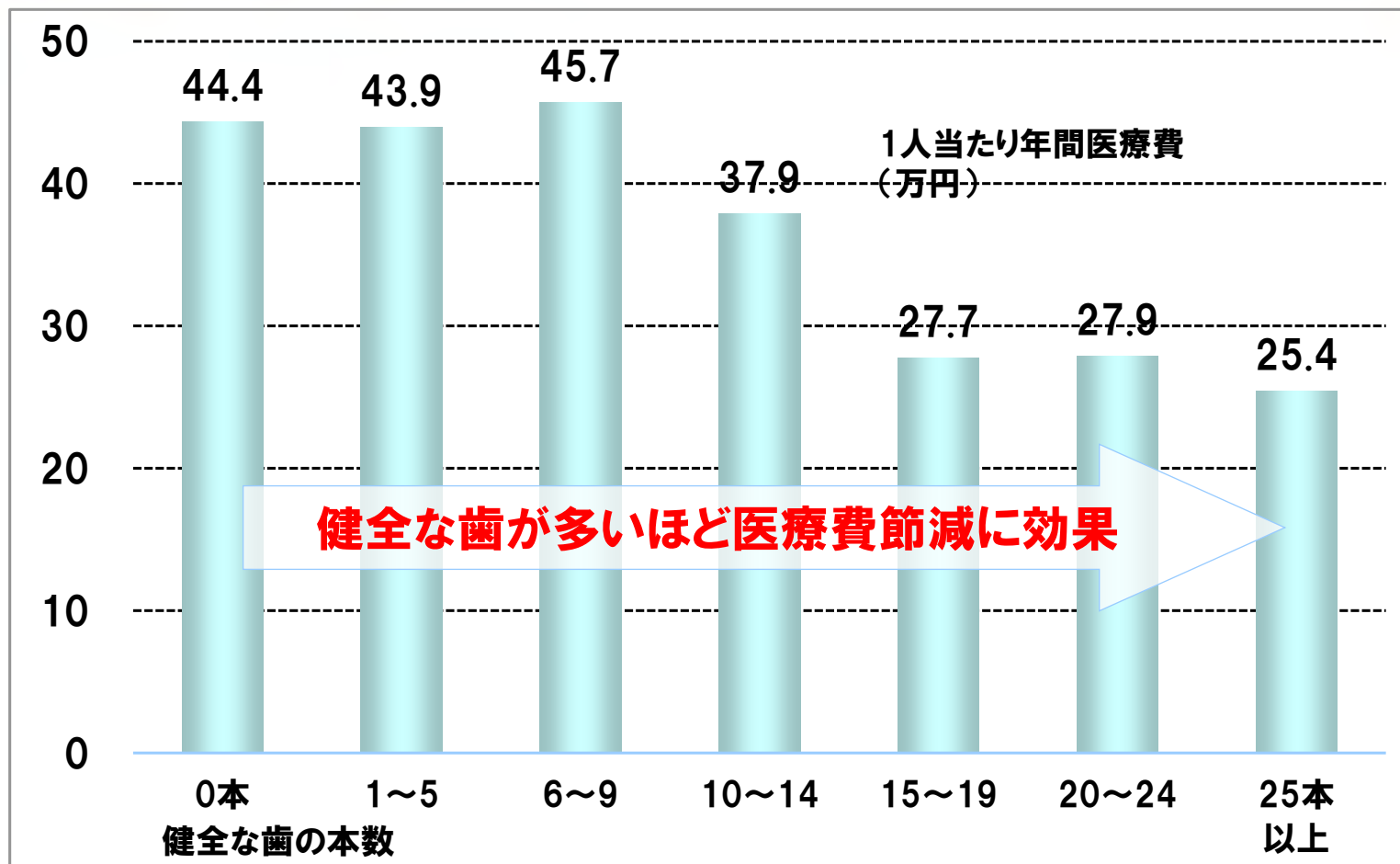
むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

ご参考：歯科関係データ



健全な歯の数と医療費の関係

ご参考: 歯科関係データ



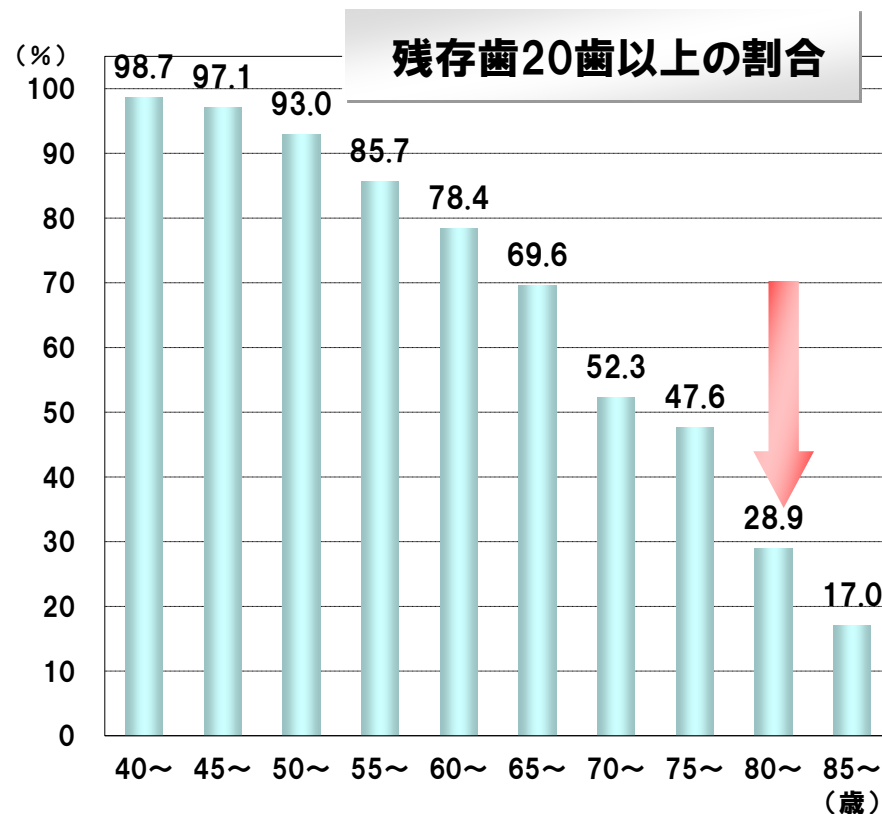
(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」
(2003年発表論文)をもとに作成)

8020運動と歯科疾病の変化

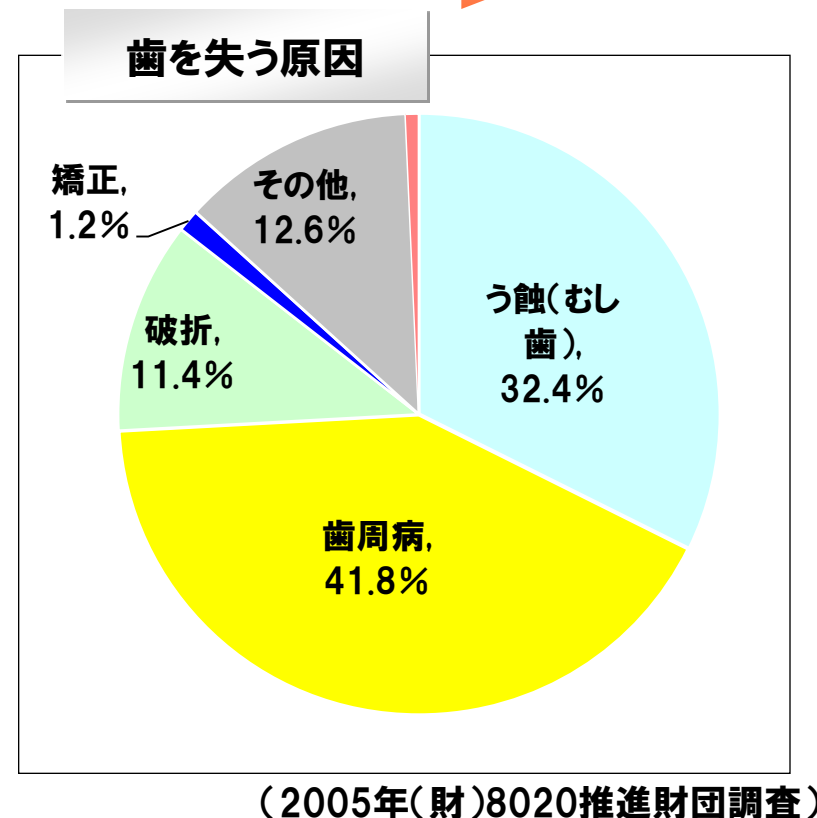
ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2011年歯科疾患実態調査・厚生労働省)



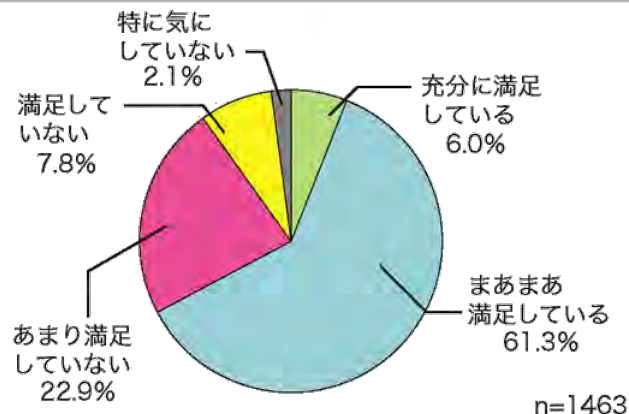
歯・口の健康に対する意識

ご参考：歯科関係データ

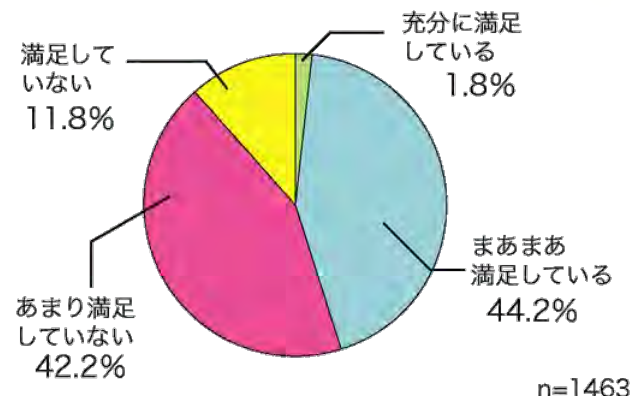
出典：平成19年度版 歯科医療機器産業
ビジョン(参考資料集)より



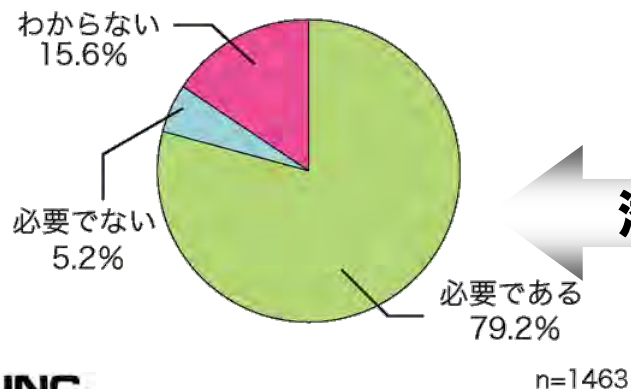
「身体の健康」に満足していますか？



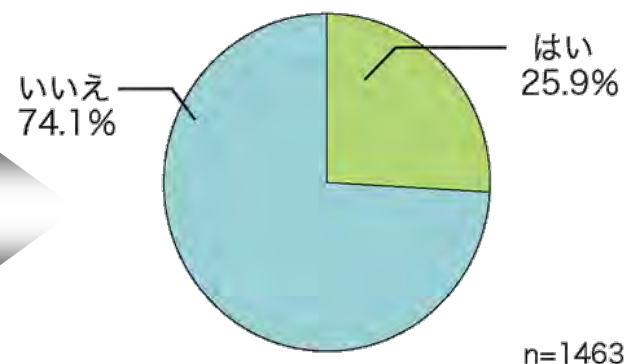
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



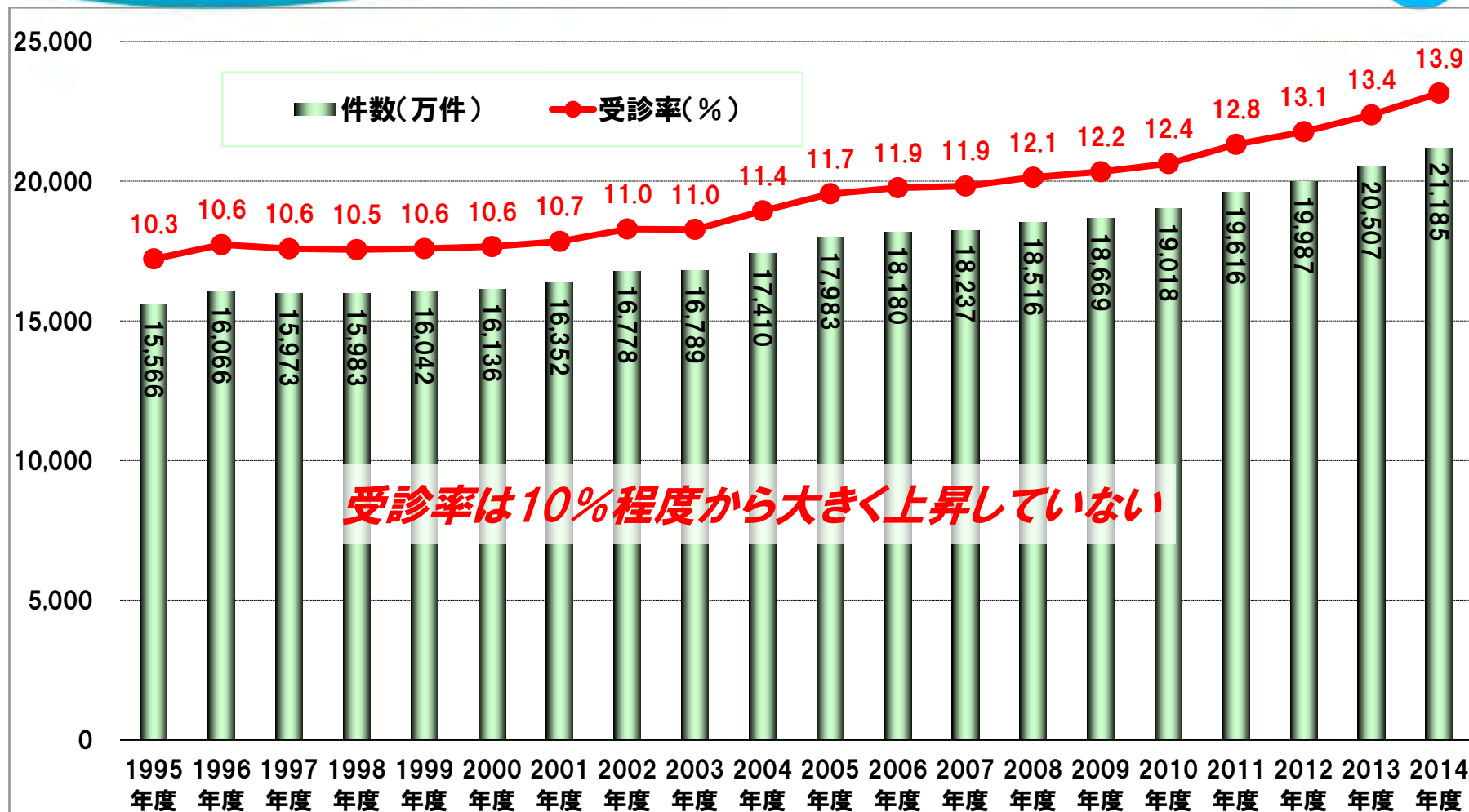
実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

歯科診療受診率の推移

ご参考: 歯科関係データ



受診率は10%程度から大きく上昇していない

*受診率: 月1回(年12回)の治療(又は検診)を受ける者の比率

北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ



定期受診の定着
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大
→ 歯科医過剰の解消へ

	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 (人口1,000人当たり)	0.6人	0.7人
人口 (歯科医師一人当たり)	1,670人	1,430人

WHOによる適正人口 2,000人

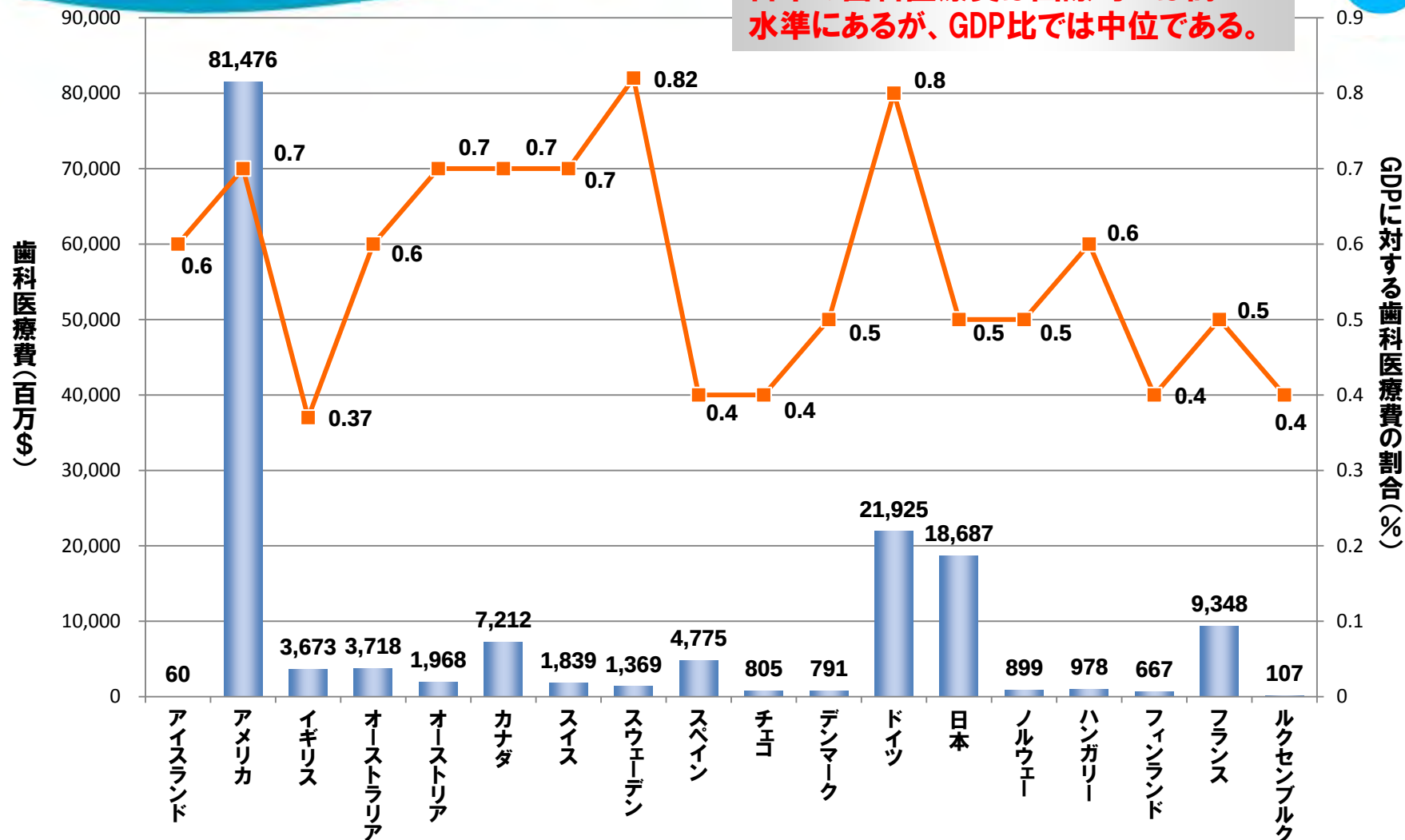
*平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
*日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

歯科医療費GDPとの関連性

ご参考: 歯科関係データ



日本の歯科医療費は国際的には高い水準にあるが、GDP比では中位である。



※医療法人社団 星陵会 平氏「日本と世界の歯科医療」～国際比較から見た日本の歯科医療の姿～を参考
 ※データは各国2004年時点(スウェーデンは1992年)

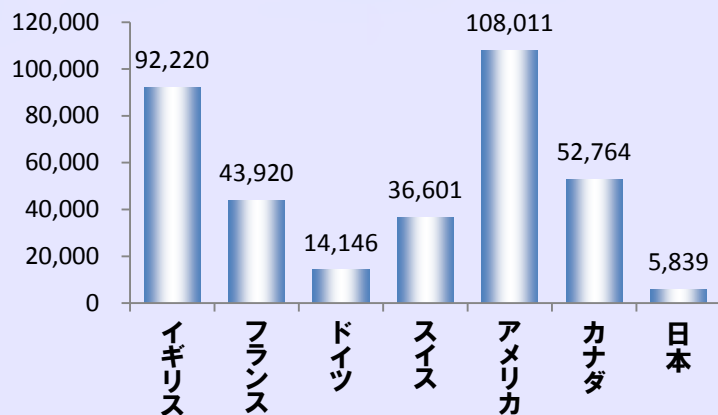
歯科治療費(診療単価)の国際比較

ご参考: 歯科関係データ

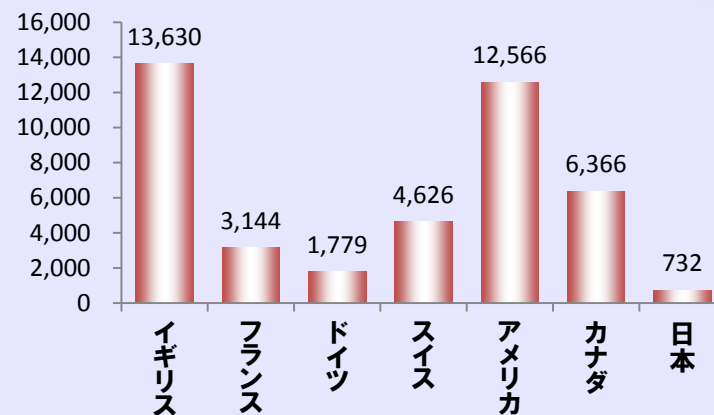


※日本: 公的保険による診療単価(⇒本人負担は下記金額の3割) 単位: 円

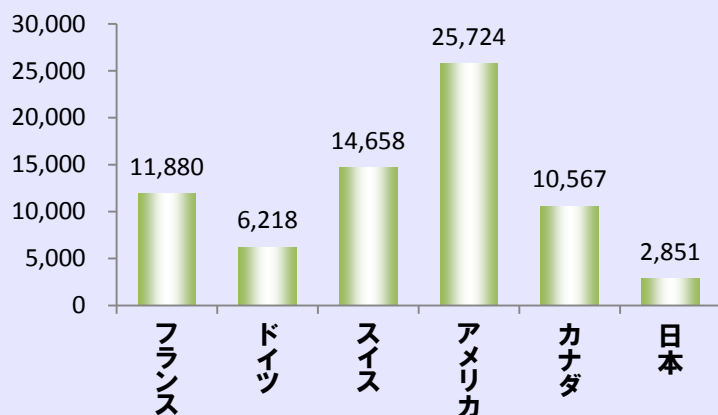
根管治療



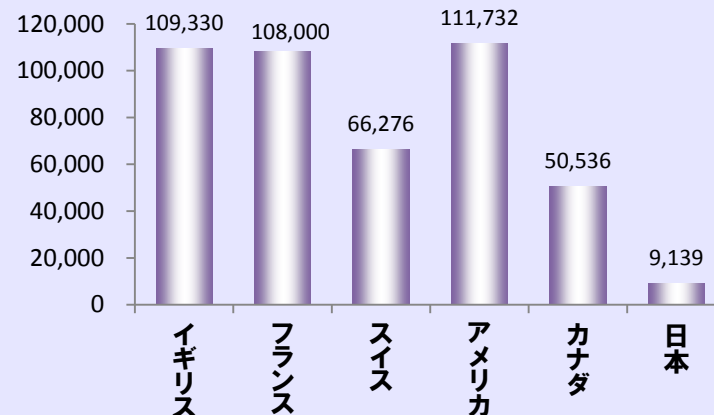
歯石除去



複合レジン充填



金属冠

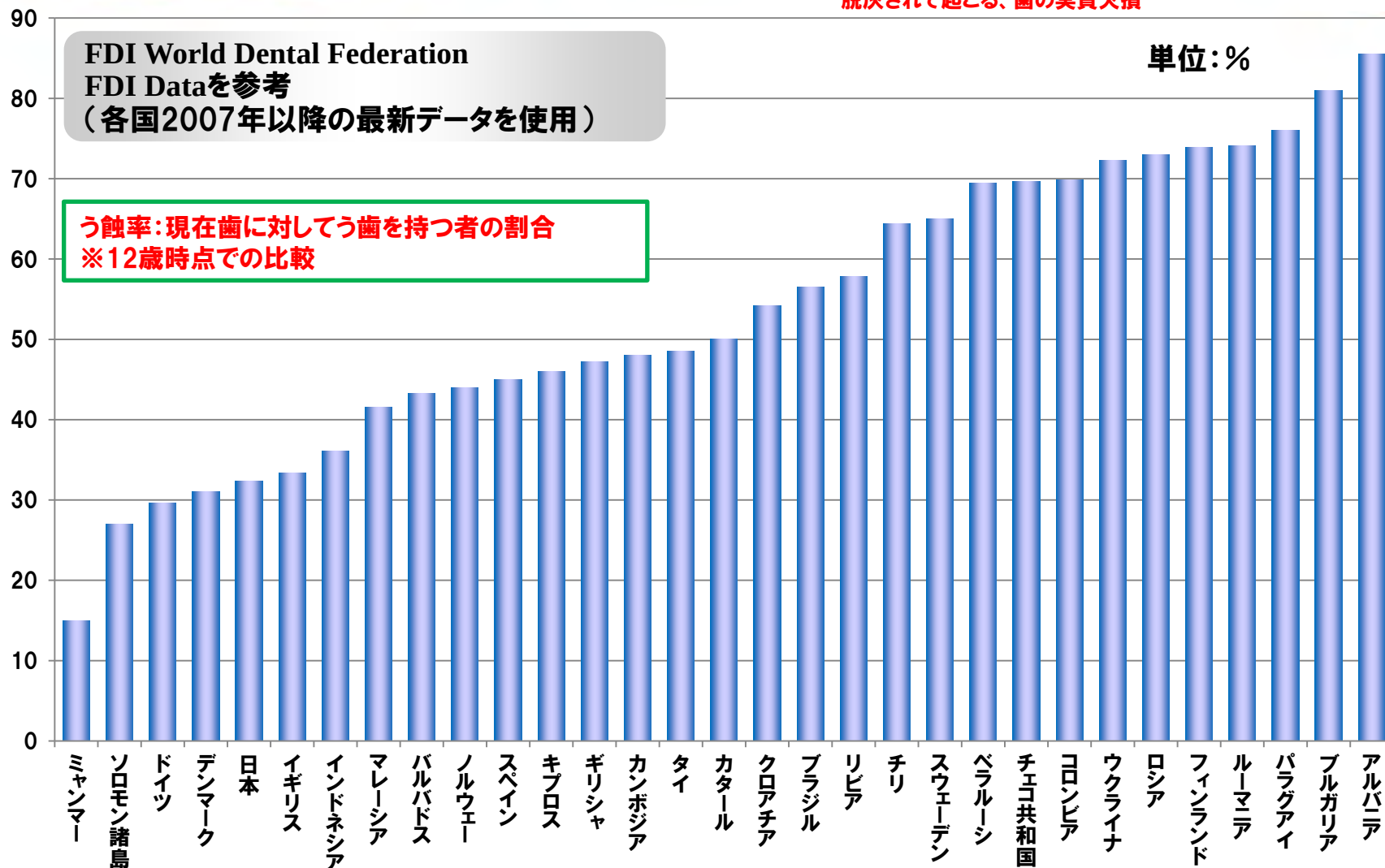


う蝕率の国際比較(12歳時点)

ご参考: 歯科関係データ



う蝕: 口腔内の細菌が糖質から作った酸によって、歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損

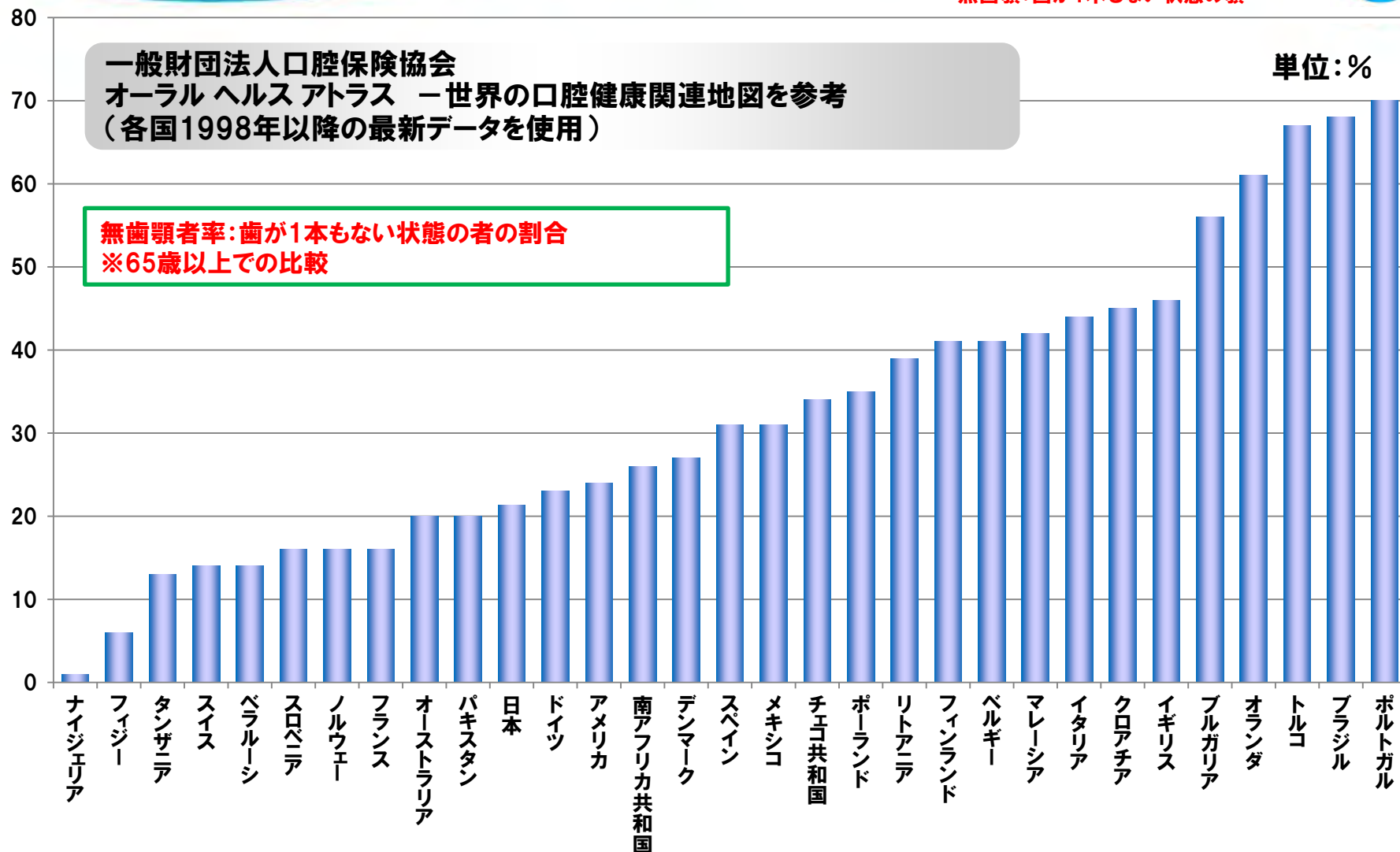


無歯顎者率の国際比較(65歳以上)

ご参考: 歯科関係データ

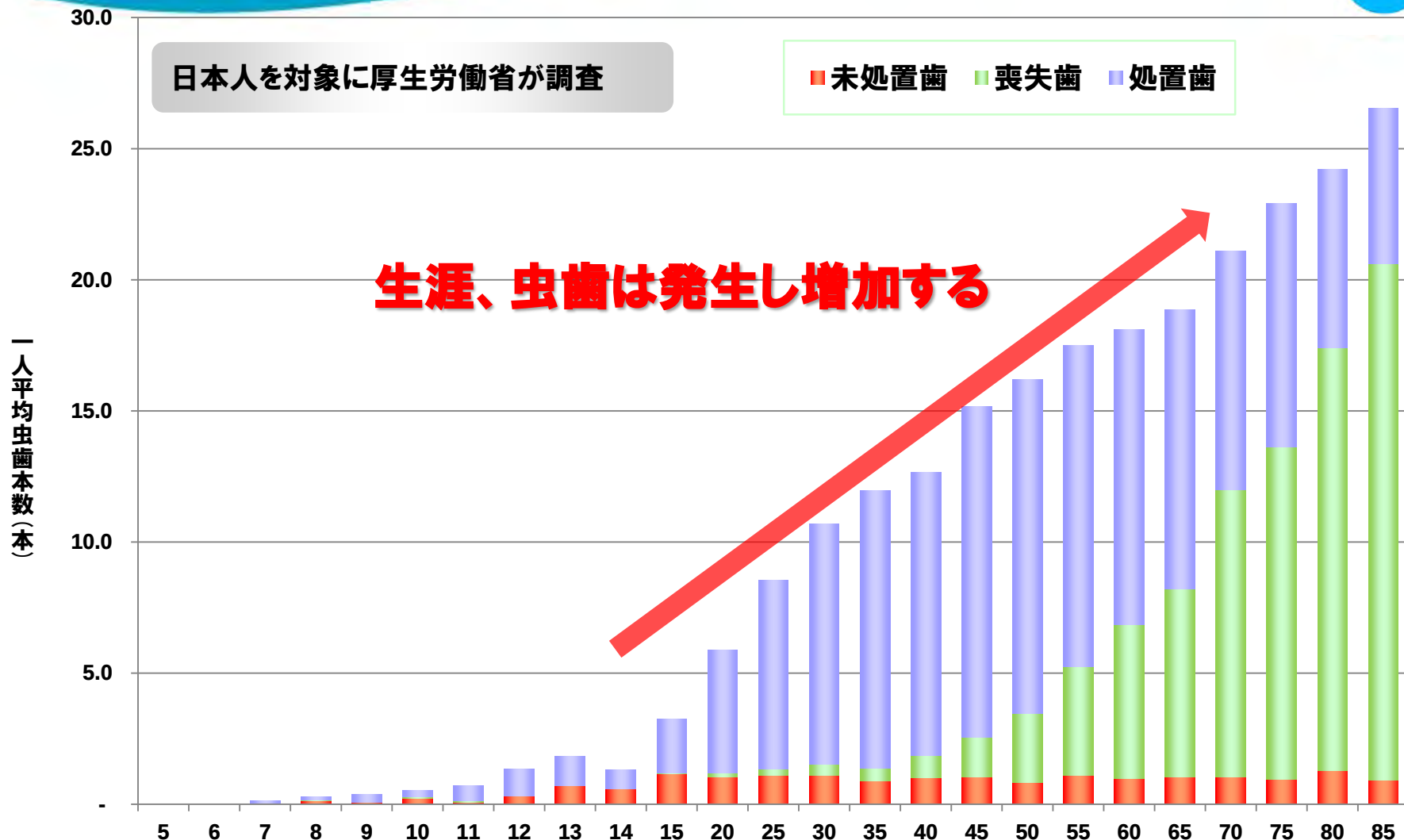


無歯顎: 歯が1本もない状態の顎



歯科疾患実態調査

ご参考: 歯科関係データ



世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ

Global Player
との競争激化

欧州 (27.8万人)

ロシア (11万人)

北米 (16.6万人)

(うちアメリカ 15万人)

日本 (9.8万人)

中国 (13.6万人)

その他アジア (7.4万人)

インド
(2.6万人)

アフリカ
(3万人)

中南米
(15.6万人)
(うちブラジル6.3万人)

オセアニア
(1万人)

◆基礎資料:

歯科医師数.....日本歯科医師会
「世界の歯科事情と安心ガイド」ほかより
推定市場規模.....歯科医療機器産業ビジョン作成協議会
「平成24年 歯科医療機器産業ビジョン」より

世界の歯科医数 約113万人
推定市場規模 約2.5兆円

用語	内容等
印象(いんしょう)	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石こう模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物(P69)
インプラント(治療)	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合(こうごう)	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン(P69)
充填(じゅうてん)	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科(しんびしか)	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢(プラーク)(P69)

用語

内容等

ネイルケア

手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。
海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。

PMTTC

プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング(**P**rofessional **M**echanical **T**ooth **C**leaning)の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢(プラーク)、歯石(歯垢が石灰化したもの)、歯面沈着物(タバコのヤニなど)を機械や器具で取り除くことをいいます。

フッ素(ふっそ)

歯の表面の再石灰化の促進や歯質(エナメル質など)強化の作用をもつ物質のこと。

プラーク

歯垢(しこう)のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。

補綴物(ほてつぶつ)

歯が失われた部分の見た目と機能を回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。

ボンディング(材)

コンポジットレジンと歯質(エナメル質、象牙質、セメント質)を接着するための材料のこと。→**コンポジットレジン(P68)**

レジン

樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。